



第81回国民スポーツ大会
第26回全国障害者スポーツ大会
宮崎県準備委員会



第4回宿泊・衛生専門委員会

報告事項



令和5年12月21日（木）
宮崎県防災庁舎防71・72号室

目 次

○ 目次	1
1 報 告	
(1) [国スポ・障スポ]大会準備経過等	2～5
(2) 宮崎県準備委員会決定事項	
① [国スポ・障スポ] 会期	6
② [国スポ・障スポ] 正式競技 開催予定施設の変更	7
③ [国スポ] デモスポ実施競技及び会場地市町村第3次選定	8
④ [障スポ] オープン競技実施基本方針	9
⑤ [国スポ] 記録業務基本方針	10
⑥ [国スポ・障スポ] 宿泊基本計画 改正	11～12
⑦ [国スポ・障スポ] 警備・消防・防災基本方針	13
⑧ [国スポ・障スポ] 式典基本構想	別冊
⑨ [国スポ] 正式競技 会場地市町村第10次選定	14
⑩ [国スポ] 正式競技 開催予定施設の変更	15～20
⑪ [国スポ・障スポ] 文化プログラム実施基本計画	21～23
(3) 2023年かごしま国体・大会の宿泊業務概要	24～34
(4) 第1次仮配及び宿泊施設充足対策意向調査の結果について	35～38

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会準備経過

年 月 日	内 容
平成27年 1月14日	公益財団法人宮崎県体育協会（以下「県体協」という。）臨時理事会及び評議員会において、「平成38年第81回国民体育大会の宮崎県開催招致」を決議
2月12日	県体協が県、県議会及び県教育委員会に「平成38年第81回国民体育大会の宮崎県開催招致要望書」を提出
2月25日	知事が県議会2月定例会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致」を表明
3月13日	県議会2月定例会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致に関する決議」を全会一致で議決
3月16日	定例教育委員会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致に関する決議」を議決
4月17日	知事が文部科学省に「平成38年第81回国民体育大会開催要望書」と「平成38年第26回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出 知事が公益財団法人日本体育協会（以下「日体協」という。）に「平成38年第81回国民体育大会開催要望書」を、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会に「平成38年第26回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出
6月11日	日体協第1回国体委員会において、「平成38年第81回国民体育大会開催申請書提出順序了解県」として承認
7月22日	日体協第3回理事会において、「平成38年第81回国民体育大会開催申請書提出県」として了解（宮崎県開催が内々定）
平成29年10月30日	第81回国民体育大会宮崎県準備委員会設立総会・第1回総会及び第1回常任委員会を開催
11月14日	第1回総務企画専門委員会及び第1回施設整備専門委員会を開催
11月17日	第1回競技運営専門委員会を開催
12月14日	第1回市町村担当者会議及び第1回競技団体担当者会議を開催
平成30年 5月22日	第2回総務企画専門委員会を開催
7月 9日	第2回常任委員会及び第2回総会を開催
7月24日	第1回広報・県民運動専門委員会を開催
7月31日	第2回市町村担当者会議及び第2回競技団体担当者会議を開催
10月29日	第3回総務企画専門委員会を開催
12月19日	第2回競技運営専門委員会及び第2回広報・県民運動専門委員会を開催
平成31年 1月31日	第3回常任委員会を開催
2月 6日	第4回総務企画専門委員会を開催
3月15日	第3回市町村担当者会議及び第3回競技団体担当者会議を開催

年 月 日	内 容
令和元年 5月30日	第5回総務企画専門委員会を開催
7月 1日	第4回常任委員会及び第3回総会を開催 「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会」に改称
7月 9日	第3回広報・県民運動専門委員会を開催
8月 2日	第1回開催基本構想策定検討部会を開催
8月28日	第4回市町村担当者会議及び第4回競技団体担当者会議を開催
11月12日	第6回総務企画専門委員会を開催
12月16日	第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月17日	第2回開催基本構想策定検討部会を開催
12月20日	第5回市町村担当者会議及び第5回競技団体担当者会議を開催（合同開催）
令和2年 1月16日	第1回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
1月31日	第7回総務企画専門委員会を開催
2月 5日	第4回広報・県民運動専門委員会を開催
2月 7日	第3回開催基本構想策定検討部会を開催
2月17日	第5回常任委員会を開催
3月18日	第6回市町村担当者会議及び第6回競技団体担当者会議（資料配付のみ）
6月25日	第8回総務企画専門委員会を開催
6月25日	第2回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
7月 6日	第6回常任委員会を開催
9月18日	第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催（書面開催）
8月 7日	第4回総会を開催（書面開催）
8月20日	第7回市町村担当者会議を開催（テレビ会議）
8月24日	第7回競技団体担当者会議を開催
9月24日	第3回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
10月15日	日本スポーツ協会臨時国体委員会において、本県の国民スポーツ大会開催年が令和9年（2027年）に変更され、開催申請書提出順序了解県（内々定県）として再決定
11月 9日	第5回広報・県民運動専門委員会を開催
12月18日	第3回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月23日	第1回輸送・交通専門委員会を開催
12月24日	第3回競技運営専門委員会を開催
令和3年 1月22日	第9回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
2月15日	第7回常任委員会を開催（書面開催）
3月18日	第6回広報・県民運動専門委員会を開催
3月22日	第8回市町村担当者会議を開催（テレビ会議）

年 月 日	内 容
3月23日	第1回宿泊・衛生専門委員会を開催
6月 8日	第4回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
6月 9日	第10回総務企画専門委員会を開催
7月 5日	第8回常任委員会を開催
8月 6日	第5回総会を開催（書面開催）
10月11日	第9回市町村担当者会議・第8回競技団体担当者会議を開催（合同開催）
11月22日	第2回輸送・交通専門委員会を開催
12月15日	第4回競技運営専門委員会を開催
12月17日	第2回宿泊・衛生専門委員会を開催
12月20日	第11回総務企画専門委員会を開催
12月21日	第5回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
令和4年 2月14日	第9回常任委員会を開催（書面開催）
3月16日	県議会2月定例会において「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の開催」を決議
3月17日	第1回式典専門委員会を開催
3月22日	第7回広報・県民運動専門委員会を開催
4月25日	第10回市町村担当者会議を開催
6月 1日	文部科学省及び日本スポーツ協会に「第81回国民スポーツ大会開催申請書」を提出
7月12日	第12回総務企画専門委員会を開催
7月14日	日本スポーツ協会第3回理事会において、「第81回国民スポーツ大会」の宮崎県開催が内定（国スポ内定に伴い第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催が併せて内定）
8月22日	第10回常任委員会を開催
8月31日	第8回広報・県民運動専門委員会を開催
9月16日	第6回総会を開催（書面開催）
10月25日	第5回競技運営専門委員会を開催
11月 9日	第1回馬事衛生専門委員会を開催
11月16日	第11回市町村担当者会議を開催
11月21日	第1回イメージソング選定部会を開催
12月 6日	第6回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月 9日	第13回総務企画専門委員会を開催
12月14日	第9回広報・県民運動専門委員会を開催
12月20日	第2回式典専門委員会を開催
12月22日	第3回宿泊・衛生専門委員会を開催
令和5年 1月12日	第1回警備・消防・防災専門委員会を開催
2月 1日	第11回常任委員会を実施
2月13日	第3回輸送・交通専門委員会を開催
5月12日	第12回市町村担当者会議を開催

年 月 日	内 容
6月29日	第1回医療救護専門委員会を開催
7月 6日	第1回式典音楽部会を開催
7月12日	第14回総務企画専門委員会を開催
7月14日	第1回式典演技部会を開催
7月31日	第12回常任委員会及び第7回総会を開催
9月25日	第2回イメージソング選定部会を開催
10月 5日	第10回広報・県民運動専門委員会を開催
11月 7日	第2回馬事衛生専門委員会を開催
11月13日	第13回市町村担当者会議を開催
11月16日	第3回式典専門委員会を開催
11月17日	第2回警備・消防・防災専門委員会を開催
12月15日	第4回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催（書面開催）
12月19日	第7回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催

第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会 会期（案）

第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会会期案を次のとおりとする。

１ 国民スポーツ大会会期（案）

希望順位	日程
１	令和９年９月２５日（土）～１０月５日（火）
２	令和９年９月２６日（日）～１０月６日（水）
３	令和９年９月１９日（日）～９月２９日（水）

２ 全国障害者スポーツ大会会期（案）

希望順位	日程
１	令和９年１０月２３日（土）～１０月２５日（月）
２	令和９年１０月９日（土）～１０月１１日（月）

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 正式競技 開催予定施設の変更

第 8 1 回国民スポーツ大会正式競技会場地市町村第 2 次選定（平成 3 1 年 1 月 3 1 日 第 3 回常任委員会決定）において選定したバレーボール競技・6 人制（少年女子）及び第 4 次選定（令和元年 7 月 1 日 第 4 回常任委員会決定）において選定した体操競技・トランポリン（全種別）並びに、第 2 6 回全国障害者スポーツ大会正式競技会場地市町村第 2 次選定（令和 3 年 7 月 5 日 第 8 回常任委員会決定事項）において選定したバレーボール競技（精神）の開催予定施設を、次のとおり変更する。

第 8 1 回国民スポーツ大会 正式競技

競技（種目）		種 別	市町村	開催予定施設	
				変更前	変更後
バレー ボール	6 人制	少年女子	小林市	<u>小林市市民体育館</u>	<u>（仮称）健幸のまちづ くり拠点施設</u>
体操	トラン ポリン	全種別			

第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 正式競技

競 技 名	障がい 種別	会場地 市町村	開催予定施設	
			変更前	変更後
バレーボール	精神	小林市	<u>小林市市民体育館</u>	<u>（仮称）健幸のまちづ くり拠点施設</u>

第８１回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ
実施競技及び会場地市町村第３次選定

番号	実施競技	主管団体名	市町村	開催予定施設
1	３Ｂ体操	公益社団法人日本３Ｂ体操協会宮崎県支部	延岡市	新宮崎県体育館
2	ウォーキング	延岡市スポーツ推進委員協議会		新宮崎県体育館周辺
3	ウォーキング	えびの市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会	えびの市	えびの市文化の杜～木崎原古戦場跡
4	健幸増進グラウンド・ゴルフ	高原町グラウンド・ゴルフ協会	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場
5	スポーツウエルネス吹矢	宮崎県スポーツウエルネス吹矢協会	国富町	アリーナくにとみ
6	ミニテニス	宮崎県ミニテニス協会	綾町	綾てるはドーム
7	エンジョイエアロビック	宮崎県エアロビック連盟	木城町	木城町体育館
8	enjoy T&F GP	特定非営利活動法人都農enjoy スポーツクラブ	都農町	藤見公園陸上競技場
9	ラジオ体操	都農町スポーツ推進委員協議会		藤見公園陸上競技場
10	モルック	高千穂町教育委員会	高千穂町	国見ヶ丘 ※雨天時は高千穂町武道館
11	森林セラピーウォーキング	日之影町森林セラピー推進協議会	日之影町	T R 鉄道跡地散策コース

第 26 回全国障害者スポーツ大会 オープン競技実施基本方針

第 26 回全国障害者スポーツ大会におけるオープン競技は、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱（公益財団法人日本パラスポーツ協会（以下「日本パラスポーツ協会」とする）制定）に定めるもののほか、この基本方針により実施する。

1 趣 旨

障がい者スポーツの一層の普及・振興を図る観点から、第 26 回全国障害者スポーツ大会において、全国障害者スポーツ大会競技規則（日本パラスポーツ協会制定）に定める個人競技及び団体競技（以下「正式競技」とする）以外の競技をオープン競技として実施する。

なお、オープン競技は、正式競技の開催に支障のない範囲で実施するものとする。

2 募 集

広く障がい者の間にスポーツを普及する観点から有効と認められる競技について、県内の関係団体等へ公募する。

3 運営・経費

オープン競技の実施を希望する団体（以下「実施団体」とする）は、競技会開催にあたり必要な業務について、すべての運営を行う。

また、競技会開催に係る経費については、実施団体の負担とする。

4 選定基準

実施するオープン競技の選定基準は、次のとおりとする。

- (1) 実施団体が、自主運営により競技会を実施できること。
- (2) 県内に出場可能な選手・チームが存在すること。
- (3) 県外の選手・チームが出場できるルールが確立している競技であること。
- (4) 既設の競技施設により実施可能であること。
- (5) 原則として、第 26 回全国障害者スポーツ大会の開催期間内に実施が可能であること。

第 8 1 回国民スポーツ大会 記録業務基本方針

第 8 1 回国民スポーツ大会における競技成績等記録の収集・発表及び総合成績の算出に関する業務（以下「記録業務」という。）は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める「国民体育大会開催基準要項」、「同細則」及び「国民体育大会記録情報処理要項」に基づき行うほか、次の基本方針により実施する。

1 記録業務の推進

県、会場地市町村及び関係競技団体は、記録業務を分担し、相互に連携を図りながら、正確かつ迅速に記録業務を推進する。

2 記録本部の設置

県及び会場地市町村は、記録業務を円滑に推進するため、それぞれ記録本部を設置する。

3 記録システムの使用

県は、記録業務を効率的に実施するため、競技成績等記録を正確かつ迅速に処理することのできる記録システムを使用する。

4 その他

この方針に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本計画

第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会宿泊基本方針に基づき、県、会場地市町村及び関係機関・団体等は、相互に緊密な連携を図り、第８１回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第２６回全国障害者スポーツ大会（以下「障スポ」という。）の宿泊業務を円滑に推進する。

１ 配宿業務の実施

（１） 宿舎に関する調査の実施

[国スポ]

選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「参加者」という。）の配宿計画の作成に資するため、県と市町村が連携し、宿舎に関する調査を実施する。

[障スポ]

参加者の配宿計画の作成に資するため、県は、宿舎に関する調査を実施する。

（２） 宿泊予定者数の把握

配宿計画の作成に必要な各都道府県の宿泊予定者数を把握するため、県は、各都道府県等への宿泊意向調査を実施する。

（３） 仮配宿計画の作成

[国スポ]

宿舎に関する調査、先催県の参加者の実績及び宿泊意向調査に基づき、県と会場地市町村が連携し、仮配宿計画（会場地市町村ごとに参加者をどの宿泊施設に割り振るかのシミュレーションを行い作成した計画をいう。以下同じ。）を作成する。

[障スポ]

宿舎に関する調査、先催県の参加者の実績および宿泊意向調査に基づき、県は、仮配宿計画を作成する。

（４） 宿泊施設の充足対策

[国スポ]

仮配宿計画において、会場地市町村内の旅館（旅館業法の許可を受けて営業を行う旅館、ホテル及び簡易宿所をいう。以下同じ。）のみでは参加者の収容が困難な場合は、会場地市町村が、会場地市町村内の旅館の客室提供の促進、近隣（原則として県内）市町村旅館の利用、公共施設等の転用及び民家の利用など、必要な充足対策を行う。

なお、充足対策が円滑に遂行できるよう、必要に応じ、県及び会場地市町村等による連絡会議を設置する。

[障スポ]

仮配宿計画において、会場地市町村内の旅館のみでは参加者の収容が困難な場合は、県は、広域配宿を行うなど必要な充足対策を行う。

（５） 配宿計画の作成

[国スポ]

県と会場地市町村は、仮配宿計画等に基づき、市町村ごとの宿泊人数を調整の上、配宿計画を作成する。

[障スポ]

県は、仮配宿計画等に基づき、市町村ごとの宿泊人数を調整の上、配宿計画を作成する。

(6) 宿泊環境の整備

[障スポ]

参加者が快適に宿泊できるよう、県は、必要に応じて、宿泊支援用具等を準備するなど、宿泊環境の整備に努める。

2 宿泊本部の設置

[国スポ]

宿泊申込み及び変更、取消しに関する一連の業務を迅速かつ正確に処理するため、県及び会場地市町村に宿泊本部を設置する。

[障スポ]

宿泊申込み及び変更、取消しに関する一連の業務を迅速かつ正確に処理するため、県に宿泊本部を設置する。

3 宿泊料金の決定

[国スポ]

参加者の宿泊料金については、先催県の事例も参考に、県が旅館等の関係団体との協議結果を踏まえ、公益財団法人日本スポーツ協会と協議し、公益財団法人日本スポーツ協会において決定する。

[障スポ]

参加者の宿泊料金については、国スポの宿泊料金を基本とし、旅館等の関係団体と協議し、県が決定する。

4 食事の提供

参加者に提供する食事は、安全・安心で栄養バランスに配慮するとともに、温暖な気候、豊かな自然に恵まれた宮崎県ならではの多彩な食文化と新鮮な農林水産物を生かした郷土色豊かなものを提供する。

また、選手が十分に活躍できるよう食事の提供方針を作成するとともに、調理関係者等を対象に講習会を開催し、提供方針の普及に努める。

5 弁当の調達

[国スポ]

昼食弁当については、県及び会場地市町村が、必要に応じて調達斡旋を行う。

[障スポ]

昼食弁当については、県が、必要に応じて調達斡旋を行う。

6 その他

上記のほか、宿泊業務の実施に関して必要な事項については、別に定める。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 警備・消防・防災基本方針

1 趣旨

第81回国民スポーツ大会及び第26回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という）における警備・消防・防災対策については、警察、消防、医療等の関係機関及び団体との緊密な連携のもとに、警備・消防・防災体制の確立を図り、安全かつ円滑な両大会の運営が行われるよう万全を期するものとする。

2 実施区分

(1) 警備対策

開・閉会式会場、競技会場、練習会場、宿泊施設及び沿道等（以下「会場等」という。）における事件・事故防止を重点とした適切な警備に関する諸対策を講じる。

また、両大会期間中には、関係機関及び団体の協力を得て、防犯対策を推進し、犯罪の防止に努める。

(2) 消防防災対策

会場等の火災その他の災害予防並びに災害発生時における情報収集・伝達、避難誘導、救急・救助等に関する諸対策を講じる。

また、大会期間中の火災その他の災害予防及び発生時の被害軽減を図るため、関係機関及び団体等の協力を得て、防火・防災意識の高揚を図る。

(3) 大規模災害・突発重大事案対策

会場等での大規模災害及び突発重大事案発生時における情報収集・伝達、避難誘導、救急・救助等に関する諸対策を講じる。

(4) 関係機関及び団体との連絡調整

県及び会場地市町村は、関係機関及び団体と緊密な連携を保つとともに、情報連絡体制を確立し、警備・消防・防災対策の円滑な推進を図る。

第81回国民スポーツ大会 正式競技 会場地市町村第10次選定

番号	競技（種目）		種別	市町村	開催予定施設
1	カヌー	スプリント	全種別	小林市	(仮称) 小野湖特設カヌー競技場
2	バスケットボール		少年男女	日向市	(仮称) 日向市総合体育館
				美郷町	美郷町北郷総合交流センター

【県外開催競技（種目）】

番号	競技（種目）		種別	市町村	開催予定施設
1	カヌー	スラローム、 ワイルドウォーター	全種別	県外	※今後調整

第81回国民スポーツ大会 正式競技 開催予定施設の変更

第81回国民スポーツ大会正式競技会場地市町村第2次選定(平成31年1月31日 第3回常任委員会決定)において選定したトライアスロン競技(全種別)、第4次選定(令和元年7月1日 第4回常任委員会決定)において選定したハンドボール競技(少年男子、少年女子)、サッカー競技(少年男子)及び第5次選定(令和2年2月17日 第5回常任委員会決定)において選定した水泳競技・オープンウォータースイミング(全種別)の開催予定施設を、次のとおり変更する。

番号	競技(種目)		種別	市町村	開催予定施設	
					変更前	変更後
1	トライアスロン		全種別	川南町 ↓ 宮崎市	<u>(仮称)川南漁港特設 トライアスロン会場</u>	<u>(仮称)みやざき臨海 公園特設会場</u>
2	ハンドボール		少年男女	宮崎市	宮崎市天ヶ城公園体育館 宮崎市佐土原体育館 宮崎市清武体育館	宮崎市総合体育館 宮崎市佐土原体育館 宮崎市清武体育館
3	サッカー		少年男子	新富町	<u>(仮称)新富町フット ボールセンター ユニリーバスタジアム新富 三納代コミュニティ広場</u>	新富町フット ボールセンター ユニリーバスタジアム新富 <u>(仮称)富田浜公園</u>
4	水泳	オープン ウォーター スイミング	全種別	延岡市	<u>(仮称)下阿蘇ビーチ 特設会場</u>	<u>(仮称)須美江海水浴場 特設会場</u>

第81回国民スポーツ大会 会場地市町村選定状況一覧【競技別】

【開・閉会式】

内 容	市町村	開催予定施設
総合開・閉会式	都城市	(仮称) 新宮崎県陸上競技場

※荒天等により屋内で開催の場合「都城市総合文化ホール」

【正式競技】

番号	競技(種目)	種 別	市町村	開催予定施設	
1	陸上競技	全種別	都城市	(仮称) 新宮崎県陸上競技場	
2	水泳	競泳	宮崎市	(仮称) 新宮崎県プール	
		飛込	熊本県熊本市	熊本市総合屋内プール アクアドームくまもと	
		水球	宮崎市	(仮称) 新宮崎県プール	
		アーティスティックスイミング	少年女子	宮崎市	(仮称) 新宮崎県プール
		オープンウォータースイミング	全種別	延岡市	(仮称) 須美江海水浴場特設会場
3	サッカー	成年男子	綾町	綾国際交流広場サッカー場 綾町自然休養村公園小田爪多目的競技場 綾てるはふれあい広場	
		少年女子	西都市	清水台総合公園多目的広場	
		少年男子	新富町	新富町フットボールセンター ユニリーバスタジアム新富 (仮称) 富田浜公園	
4	テニス	全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園庭球場	
5	ローイング	全種別	新富町	富田浜漕艇場	
6	ホッケー	全種別	都農町	都農町藤見公園	
7	ボクシング	全種別	えびの市	えびの市民体育館	
8	バレーボール	6人制	成年男子	日南市	日南市北郷体育館
			成年女子	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
			少年男子	都城市	早水公園体育文化センター
			少年女子	小林市	(仮称) 健幸のまちづくり拠点施設
	ビーチバレーボール	全種別	日向市	(仮称) お倉ヶ浜海岸特設会場	
9	体操	競技	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ	
		新体操	全種別	延岡市	
		トランポリン	全種別	小林市	(仮称) 健幸のまちづくり拠点施設
10	バスケットボール	成年男子	都城市	早水公園体育文化センター	
		成年女子		早水公園体育文化センター 高城運動公園総合体育館 高崎総合公園総合体育館	
		少年男女	日向市	(仮称) 日向市総合体育館	
			美郷町	美郷町北郷総合交流センター	
11	レスリング	全種別	日南市	日南総合運動公園多目的体育館	
12	セーリング	全種別	日南市	日南市大堂津ヨット競技場	
13	ウエイトリフティング	全種別	小林市	小林市文化会館	
14	ハンドボール	成年男女	綾町	綾てるはドーム	
		少年男女	宮崎市	宮崎市総合体育館 宮崎市佐土原体育館 宮崎市清武体育館	
15	自転車	トラック	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園自転車競技場	
		ロード	串間市	(仮称) 串間市特設ロードレースコース	
16	ソフトテニス	成年男女	都城市	(仮称) 都城運動公園庭球場	
		少年男女	宮崎市	生目の杜運動公園テニスコート	
17	卓球	全種別	宮崎市	宮崎市総合体育館	
18	軟式野球	成年男子	延岡市	西階野球場	
			日向市	お倉ヶ浜総合公園野球場	
			高鍋町	高鍋総合運動公園MASUDAスタジアム	
			川南町	川南町運動公園野球場	
			門川町	門川海浜総合公園野球場	
			西都市	西都原運動公園野球場	

番号	競技(種目)	種別	市町村	開催予定施設		
19	相撲	全種別	五ヶ瀬町	五ヶ瀬町総合公園Gパーク五ヶ瀬ドーム		
20	馬術	全種別	綾町	綾馬事公苑		
21	フェンシング	全種別	国富町	アリーナくにとみ		
22	柔道	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ		
23	ソフトボール	成年男子	延岡市	西階野球場		
			門川町	門川海浜総合公園野球場		
		成年女子	宮崎市	宮崎市清武総合運動公園 SOKKENスタジアム・第2野球場		
			日向市	お倉ヶ浜総合公園 野球場・運動広場・第2多目的広場		
24	バドミントン	全種別	高鍋町	井上商店スポーツセンター高鍋町総合体育館		
25	弓道	近的	全種別	串間市	串間市民総合体育館	
		遠的			(仮称) 串間市総合運動公園特設競技場	
26	ライフル射撃	50m	全種別	宮崎市	宮崎県ライフル射撃競技場	
		10m・AP				全種別
		BR・BP				全種別
		CFP	成年男子	宮崎市	宮崎県警察学校射撃場	
27	剣道	全種別	高千穂町	高千穂町武道館		
28	ラグビーフットボール	7人制	成年男子	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場	
			女子			
		15人制	少年男子			ひなた宮崎県総合運動公園ラグビー場
29	スポーツクライミング	リード	全種別	木城町	(仮称) 木城町体育館特設会場	
		ボルダリング			木城町体育館	
30	カヌー	スプリント	全種別	小林市	(仮称) 小野湖特設カヌー競技場	
		スラローム	全種別	県外	※ 今後調整	
		ワイルドウォーター	全種別			
31	アーチェリー	全種別	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場		
32	空手道	全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館		
33	銃剣道	全種別	三股町	三股町武道体育館		
34	なぎなた	全種別	日之影町	日之影町立日之影中学校体育館		
35	ボウリング	全種別	宮崎市	宮崎エースレーン		
36	ゴルフ	成年男子	宮崎市	宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部		
		女子		宮崎カントリークラブ		
		少年男子		ハイビスカスゴルフクラブ		
37	トライアスロン	全種別	宮崎市	(仮称) みやざき臨海公園特設会場		

【特別競技】

番号	競技	種別	会場地	競技会場
1	高等学校野球	硬式	日南市	天福公園野球場 日南総合運動公園野球場 南郷中央公園野球場
		軟式		

【公開競技】

番号	競技	種別	会場地	競技会場
1	綱引	全種別	日南市	日南総合運動公園多目的体育館
2	ゲートボール	全種別	都城市	都城運動公園陸上競技場
3	武術太極拳	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
4	パワーリフティング	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
5	グラウンド・ゴルフ	全種別	※今後調整	※ 今後調整
6	バウンドテニス	全種別	都城市	早水公園体育文化センター
7	エアロビック	全種別	木城町	木城町体育館

第81回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ実施競技及び会場地市町村選定状況一覧

【実施競技】				
番号	競技	主管団体	市町村	開催予定施設
1	ラジオ体操	宮崎市	宮崎市	宮崎市内小学校及び公園等
2	少林寺拳法	宮崎県少林寺拳法連盟	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館
3	BMX・スケートボード	宮崎ストリートスポーツ振興協会	宮崎市	宮崎県祇園スポーツパーク
4	ビリヤード	宮崎県ビリヤード協会	宮崎市	Billiards & Games POOL
5	パークゴルフ	宮崎県パークゴルフ協会	都城市	かかしの里パークゴルフ場 高崎パークゴルフ場
6	3B体操	公益社団法人日本3B体操協会宮崎県支部	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
7	ウォーキング	延岡市スポーツ推進委員協議会	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ周辺
8	ターゲット・パードゴルフ	宮崎県ターゲット・パードゴルフ協会	日南市	日南市星倉地区運動広場
9	ソフトバレーボール	小林地区バレーボール協会	小林市	小林市市民体育館
10	サーフィン	日向市サーフィン連盟	日向市	お倉ヶ浜海水浴場
11	少年・少女レスリング	一般社団法人串間スポーツクラブ	串間市	串間市民総合体育館
12	ジュニアサッカー	一般社団法人串間スポーツクラブ	串間市	串間市総合運動公園 (串間市宮陸上競技場・串間市営運動広場)
13	少年サッカー	西都市スポーツランド推進協議会 Jリーグ等サッカー協力部会	西都市	清水台総合公園多目的広場
14	ウォーキング	えびの市総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会	えびの市	えびの市文化の杜～木崎原古戦場跡
15	ノルディックウォーキング	三股町社会福祉協議会	三股町	元気の杜広場～町内各地区
16	健幸増進グラウンド・ゴルフ	高原町グラウンド・ゴルフ協会	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場
17	スポーツウエルネス吹矢	宮崎県スポーツウエルネス吹矢協会	国富町	アリーナくにとみ
18	ミニテニス	宮崎県ミニテニス協会	綾町	綾てるはドーム
19	フレッシュグラウンド・ゴルフ	高鍋町グラウンド・ゴルフ協会	高鍋町	小丸河畔運動公園
20	ユニカール	宮崎県ユニカール協会	新富町	新富町体育館
21	ウォーキング	西米良村スポーツ協会	西米良村	西米良村中心部(屋外)
22	ミュージックレクリエーション	西都市レクリエーション協会	西米良村	西米良村トレーニング施設等
23	エンジョイ エアロビック	宮崎県エアロビック連盟	木城町	木城町体育館
24	enjoy T&F GP	特定非営利活動法人都農 enjoyスポーツクラブ	都農町	藤見公園陸上競技場
25	ラジオ体操	都農町スポーツ推進委員協議会	都農町	藤見公園陸上競技場
26	ラジオ体操	門川町PTA協議会	門川町	門川町内3小学校 (門川町立門川小学校・草川小学校・五十鈴小学校)
27	AJTAスポーツ玉入れ	AJTA九州 (全日本玉入れ協会九州協会)	諸塚村	諸塚村民体育館
28	トレッキング	椎葉村教育委員会	椎葉村	扇山登山道
29	キャッチング・ザ・スティック	宮崎県レクリエーション協会	美郷町	美郷町北郷総合交流センター
30	ポッチャ	宮崎県レクリエーション協会	美郷町	美郷町北郷総合交流センター
31	ラダーゲッター	宮崎県レクリエーション協会	美郷町	美郷町北郷総合交流センター
32	モルック	高千穂町教育委員会	高千穂町	国見ヶ丘 ※雨天時は高千穂町武道館
33	森林セラピーウォーキング	日之影町森林セラピー推進協議会	日之影町	TR鉄道跡地散策コース
34	フロアカーリング	五ヶ瀬町教育委員会	五ヶ瀬町	五ヶ瀬町総合公園Gパーク 五ヶ瀬ドーム

第26回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村選定状況一覧【競技別】

【開・閉会式】

内 容	市町村	開催予定施設
開・閉会式	都城市	(仮称) 新宮崎県陸上競技場

※荒天等により屋内で開催の場合「都城市総合文化ホール」

【実施競技】

番号	競技(種目)	障がい種別	市町村	開催予定施設
1	陸上競技	身体・知的	都城市	(仮称) 新宮崎県陸上競技場
2	水泳	身体・知的	宮崎市	(仮称) 新宮崎県プール
3	アーチェリー	身体	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場
4	卓球 (サウンドテーブルテニス含む)	身体・知的・精神	宮崎市	宮崎市総合体育館 宮崎市中央公民館
5	フライングディスク	身体・知的	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場
6	ポッチャ	身体	都城市	早水公園体育文化センター
7	ボウリング	知的	宮崎市	宮崎エースレーン
8	バスケットボール	知的	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
9	車いすバスケットボール	身体	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
10	ソフトボール	知的	日向市	お倉ヶ浜総合公園
11	グラウンドソフトボール	身体	—	—
12	バレーボール	身体	都城市	早水公園体育文化センター
		知的	日南市	日南市北郷体育館
		精神	小林市	(仮称) 健幸のまちづくり拠点施設
13	サッカー	知的	新富町	新富町フットボールセンター ユニリーバスタジアム新富 三納代コミュニティ広場
14	フットソフトボール	知的	延岡市	西階公園

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村選定状況一覧【市町村別】

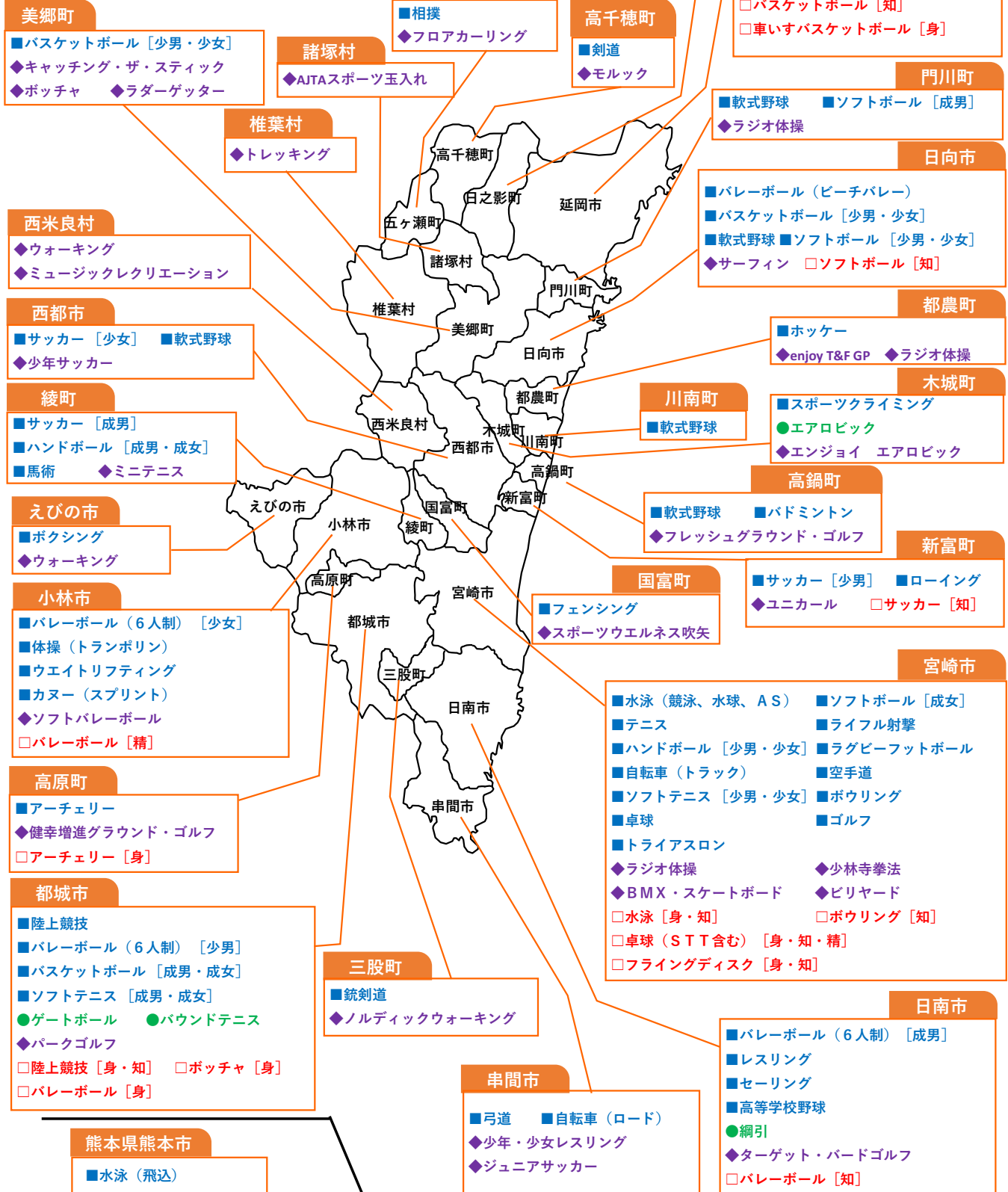
国民スポーツ大会

- …正式競技、特別競技
- …公開競技
- ◆ …デモンストレーションスポーツ

- ・成男=成年男子
- ・成女=成年女子
- ・少男=少年男子
- ・少女=少年女子
- ・身=身体障がい者が出場できる競技
- ・知=知的障がい者が出場できる競技
- ・精=精神障がい者が出場できる競技

全国障害者スポーツ大会

- …正式競技



第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 文化プログラム実施基本計画

「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会文化プログラム実施基本方針」に基づき、関係団体や県・市町村等が連携し、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会文化プログラム（以下「文化プログラム」という。）を推進する。

1 取組の方向性及び目的

- (1) 文化プログラムを通じた第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）への関心の向上
文化プログラムを通じて、スポーツへの関心が低い人にも大会を認知してもらい、観戦やボランティアなど様々な形での大会参加を促進し、県民総参加型の大会を目指す。
- (2) 大会を契機とした本県の多彩な魅力の発信
文化プログラムの推進を通じて、芸術や地域において継承されてきた伝統文化等の魅力を幅広く発信し、地域の活性化につなげる。

2 具体的な取組

- (1) スポーツに関する文化・芸術事業の展開
特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会をはじめとする関係団体と連携し、スポーツに関する文化・芸術事業を実施する。
- (2) 本県の文化・芸術等を発信する事業の展開
県や市町村等の主催による事業や文化施設等と連携した事業を実施する。
- (3) その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業の展開
前2号のほか、文化プログラムの目的に沿う事業に関する情報を幅広く発信する。

3 効果的な情報発信

- (1) 多様なメディアによる情報発信
 - ・新聞、テレビ、ラジオ等による情報発信
 - ・県及び市町村の広報媒体の活用
 - ・ホームページやSNS等の活用
- (2) イベント等の機会を活用した情報発信
 - ・大会啓発イベント等の機会の活用
 - ・県民運動及び各種団体・企業等のイベントとの連携
- (3) 文化プログラムパンフレット等の作成
 - ・県内外の選手、関係者等への配布

【参考】今後のスケジュール

年度	令和5年 (開催4年前)	令和6年 (開催3年前)	令和7年 (開催2年前)	令和8年 (開催1年前)	令和9年 (開催年)
内容	基本計画策定	実施要項策定 県庁各課、市町村、関係団体への説明協力依頼	主催事業の検討 募集ポスター・チラシ作成 【募集】	事業決定 選定→日本スポーツ協会への申請→承認 パンフレット等作成・配布	【大会開催】 主催事業実施 【文化プログラム終了】

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 文化プログラム実施基本方針

1 目 的

多くの県民が文化・芸術活動を通して第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）に参加することで、開催機運を盛り上げるとともに、県民総参加型の大会を目指す。

あわせて、神話や伝統文化、豊かな自然や食、充実したスポーツ環境等、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信する。

2 内 容

文化プログラムの内容は、次のいずれかに該当し、県が認めたものとする。

- (1) スポーツに関する文化・芸術事業
- (2) 本県の文化・芸術等を発信する事業
- (3) その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業

3 実 施 者

文化プログラムの事業を実施できるものは、次のとおりとする（宗教団体、政治団体は除く）。

- (1) 公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、県、市町村及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会
- (2) 公益法人又はこれに準ずる団体
- (3) 通信、新聞、テレビ、ラジオなどの報道機関
- (4) その他、県が上記各号に準ずると認めるもの。

4 期 間

文化プログラムの実施期間は、原則として、大会開催年の1月1日から12月31日までとする。

5 開 催 地

文化プログラムは原則として県内で実施する。

6 経 費 負 担

文化プログラムの実施に係る経費は、3に定める各事業の実施者が負担する。

かごしま国体・大会 宿泊業務概要

（説明の都合上、国体は「国スポ」、大会は「障スポ」と表現しています。）

国スポ実施状況



（1）会期

会期前実施競技 令和5年9月16日(土)～24日(日)

本大会 令和5年10月7日(土)～17日(火)

（2）配宿実績数 ※栃木国体（令和4年度）実績

宿泊日	4日前	3日前	2日前	前日	開会 式日	2日目	3日目	4日目
宿泊人数	463	903	2,338	6,904	12,011	12,381	10,605	9,334
	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	閉会 式日	合計
	10,063	12,074	12,527	10,610	6,882	1,217	35	108,347

（配宿対象：選手・監督、都道府県本部役員、大会役員、競技役員等）

障スポ実施状況



(1) 会期

令和5年10月28日(土)～30日(月)

(2) 配宿実績数 ※栃木障スポ（令和4年度）実績

宿泊日	選手団来県日	公式練習日	開会式日	競技2日目	閉会式日	合計
宿泊人数	5,221	6,166	6,161	6,017	5,227	28,792

宿泊料金



配宿先の各料金設定については以下のとおり（例年通り）

(1) 宿泊料金

1泊2食	素泊まり
3,000円～15,000円	2,100円～10,500円

※選手団における1泊2食料金は500円刻み
素泊まり料金は1泊2食料金の70%相当額

(2) 欠食控除

朝食欠食	夕食欠食
宿泊料金から10%控除	宿泊料金から20%控除

※朝食、夕食ともに前々日の12時までに申し出た場合に限り適用。
ただし、夕食において、競技の進行状況により当該時刻までに申し出ることが困難な場合は宿舎と協議して決定。

宿泊取消料



宿泊を取消した場合の料金は以下のとおり（例年通り）

ア) 大会参加の取りやめ等、やむを得ない理由により宿泊を取り消した場合の料金

申出区分（宿泊予定日起算）	宿泊取消料
9日前まで	不要
8日前から4日前まで	宿泊料金の20%
3日前から前日まで	宿泊料金の50%
当日	宿泊料金の100%

イ) 荒天等による競技会会期の短縮決定または競技敗退の理由により宿泊取消を申し出た場合の料金

申出区分	宿泊取消料
競技会期短縮決定当日、敗退日当日	宿泊料金(税抜)の100%
競技会期短縮決定日の翌日以降、敗退日翌日以降	不要

食事の提供



大会に参加する選手・監督が最良のコンディションで活躍できるように、スポーツ栄養学に基づいた“鹿児島らしさ”を実感できる標準献立を作成し宿泊施設等に配布した。

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会
標準献立レシピ集

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

第1例 セットメニュー 朝食

メニュー

- ご飯
- つけあけの大根おろし添え
- 明太子入り卵焼き
- ほうれん草のだし浸し
- 果汁
- 牛乳

一人分の栄養価

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物
950 kcal	36.6 g	25.9 g	138.5 g

メニューの活用方法(1人分)

2,500kcal (-500kcal)	1日3,000kcal (基本献立)	3,500kcal (+500kcal)
精白米80g	精白米130g	精白米180g バナナ100g追加

鹿児島の特産品

さつまあげ
旬の魚を使った魚の加工品です。新鮮な魚を限り身にし、凍害など地域特産の味付けをして凍で揚げます。揚げたてのはれが絶品です。
©鹿児島県庁 産地直売所 鹿児島県産物産課

弁当の提供



開会式の配付スケジュール

時間	取組内容	冷蔵車の動き
9:00	弁当引換所設営	
9:30	引換所準備	
10:00	弁当搬入、検食	冷蔵車到着
10:30	弁当引換開始	↓ 待機
13:00	弁当引換終了	
14:00	弁当ガラ回収締切 弁当ガラ積込み	↓ 冷蔵車退出
14:30	片付け	

弁当の提供（式典弁当）



国スポ開会式、障スポ開・閉会式において鹿児島県の特産物や郷土料理を取り入れた昼食弁当を提供。

<国スポ開会式で提供された弁当>

おしながき



- 御飯（鹿児島県産米）、黒豚味噌
- さつますもじ（ちらし寿司）
- 玉子焼き、切り干し大根煮
- きびなごの黒酢南蛮
- かごしま黒豚のとんかつ
- きいこん（煮物）
- がね、さつまあげ
- 安納芋のムース

※弁当監修 木浦 信敏
(鹿児島食の匠、元(株)なだ万代表取締役社長)

1食972円（税込み、お茶付き）

弁当の提供（式典弁当・その他弁当）



鹿児島県実行委員会が所管する弁当の発注個数は以下のとおり。
 (国スポ競技会場は会場地市町村実行委員会が担当するため個数不明)

区分	日程	発注数
国スポ	総合リハーサル	3, 6 7 6
	総合開会式	9, 5 2 3
	総合閉会式	2, 3 6 6
	国スポ 小計	1 5, 5 6 5
障スポ	式典リハーサル	2, 4 3 5
	公式練習	8, 4 3 8
	開会式	7, 8 8 5
	競技会	2 1, 6 1 0
	閉会式	8, 3 2 1
	障スポ 小計	4 8, 6 8 9
大会合計		6 4, 2 5 4

国スポ・障スポ参加者の声



かごしま大会に参加した本県選手団のうち以下の団体にヒアリングを行いました。

	競技名	競技場所	宿泊場所	配宿施設	1泊2食料金
国スポ	陸上競技	鹿児島市	鹿児島市	ホテル タイセイ	14,300円
	ボクシング	阿久根市	阿久根市	ビジネスホテル ロックスイン	11,000円
	ビーチバレーボール	大崎町	大崎町	AZ鹿児島大崎店	8,800円
	レスリング	日置市	南さつま市	温泉交流の郷 南さつま いなほ館	7,700円
	相撲	奄美市	奄美市	ビジネス旅館 島山	8,800円
	馬術	霧島市	霧島市	霧島ヒルズ	16,500円
	ソフトボール	南九州市	枕崎市	シティホテル福住	13,750円
	カヌー（スプリント）	伊佐市	熊本県人吉市	ホテル華の荘	14,850円
	ローイング	鹿屋市	鹿屋市	ビジネスホテルしらさぎ	11,000円
	フェンシング	垂水市	霧島市	舞鶴館	13,200円
ソフトテニス	鹿児島市	鹿児島市	東横イン鹿児島天文館II	14,300円	
障スポ	陸上競技	鹿児島市	鹿児島市	ホテルタイセイアネックス	15,400円
	水泳	鹿児島市	鹿児島市	HOTEL AZ鹿児島喜入店	8,800円
	アーチェリー	鹿児島市	南九州市	HOTELAZ鹿児島川辺店	8,800円
	卓球、サウンドテーブルテニス	鹿児島市	霧島市	ホテル霧島キャッスル	16,500円
	ボウリング	鹿児島市	始良市	鹿児島高牧カントリークラブロッヂ	12,100円
	ボッチャ	指宿市	指宿市	指宿いわさきホテル	16,500円

国スポ参加者の声【食事について】



- 素泊まりだったが朝食サービスがついていたため、おにぎり等を食べることができた。夕食は近くの定食屋に訪問時間と注文したいメニューを事前に伝え提供してもらった。繁華街のど真ん中だったのでそういった意味では対応はできた。
- 食事会場がホテルから車で5分くらいのところにあり、毎晩移動して行くのが大変だった。夕食も冷めているものも多く選手からどうにかならないかとの相談が私(監督)にあった。
- 会場までの距離が約1時間であり朝食を摂る時間がなかった。

国スポ参加者の声【食事について】



【R5】多くの美味しいおかずがあり白米も食べ放題で、成年・少年含めて満足した。

【R4】白米はお代わりできたが夕食のおかずが少なかった。



国スポ参加者の声【食事について】



- 朝食はバイキング（基本的に同じ食品）、夕食は品目が多く量的にも満足であった。



国スポ参加者の声【洗濯について】



- ホテルに洗濯機がない上、近隣のコインランドリーの数もかなり限られていたため、中々洗濯ができなかった。

（霧島市のホテル泊）

- 5県が滞在しており洗濯機2台での対応は困難であった。繁華街にはコインランドリーがないため、歩いて15分程の所まで行かなければならず、大変であり洗濯のための出費もかかった。

（鹿児島市天文館のホテル泊）

障スポ参加者の声【食事について】



○バイキングで特産品もでたが特に紹介がなかったため本県では紹介があると良いと思った。

●メニューの品揃えがほぼ同じであったため5日間の滞在の間でもう少しバリエーションが欲しいと思った。



障スポ参加者の声【食事について】



【R5】過去の大会では3食弁当だったが鹿児島県ではバイキングでありとても良かった。

【R4】毎日弁当・部屋食だったが、スポーツ大会の食事としては高脂質であり、選手は多少なりともパフォーマンスに影響があったと思う。



障スポ参加者の声【設備について】



- 食事スペースも十分な広さがあり、スロープも備えられていたため、車いすの選手も問題なく食事を取りに行けた。
- ただ、スロープが後付けされたもので急な角度で手すりがないものであったため、選手も不安に思っていた。
- 片麻痺の選手は階段で両側に手すりがないと、上手く上り下りができないようだった。
- 選手には介護が必要な者とほぼ生活は自分でできる者がいるため、後者は一人部屋でゆっくりできる配慮が必要に思う。

障スポの配宿について



種別	身体	知的	精神	車いす使用
陸上競技	○	○		○
水泳	○	○		○
アーチェリー	○			○
卓球・サウンドテーブルテニス	○	○	○	○
フライングディスク	○	○		○
ボウリング		○		
ボッチャ	○			○
バスケットボール		○		
車いすバスケットボール	○			○
ソフトボール		○		
グランドソフトボール	○			
バレーボール	○	○	○	
サッカー		○		
フットソフトボール		○		

配宿上の留意点

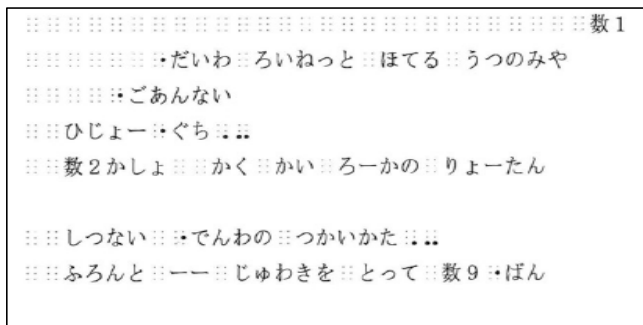
- ◆車いす使用者、身体障害者
→なるべく洋室
- ◆視覚障害者
→災害時の対応を考慮して
役員等と同室
- ◆ボッチャ選手
→電動車いす選手が多い
チームは全館バリアフリー
対応に優先的に配宿

障スポの設備について



障スポでは必要に応じて宿泊支援用具を配備する。

- (1) 客室用点字宿泊施設案内
館内利用案内を点字により記載したもの



- (2) エレベーター用点字シール
エレベーターでの点字案内が不足している場合に配付
- (3) 仮設スロープ
開催1年前の車いす同行調査の結果に基づき配置する

障スポの設備について



- (4) 宿泊支援用具
選手団配宿決定時に宿泊支援用具の申込受付を行い、必要数に応じて発注する。

①シャワーチェア



②浴室内マット



③バスボード



④防水シート



⑤S字フック



⑥ドアストッパー



障スポのスケジュール



時期	2025年 (開催2年前)	2026年 (開催1年前)	2027年 (開催年)
障スポ	<ul style="list-style-type: none">○宿泊施設実態調査 (国スポと同時)○客室提供調査	<ul style="list-style-type: none">○宿泊施設バリアフリー調査○宿泊施設車いす同行調査○第1次仮配宿	<ul style="list-style-type: none">○第2次仮配宿○申込受付業務



第1次仮配宿及び宿泊施設充足対策意向調査の結果について

1 調査概要

第81回国民スポーツ大会(11日間)における大会参加者(選手・監督及び競技(会)役員等)の配宿先について、現時点の過不足状況を把握し、足りない場合の充足対策を検討する。

調査時期：令和5年6～8月

調査対象：国スポ正式競技会場地市町村(美郷町で実施する競技は日向市内宿泊と仮定)

配宿対象施設：R4 宿泊施設基礎調査回答施設

想定会期：別紙(競技会会期事務局第1案)を基に検討する

調査方法：各会場地市町村において、大会期間中に宿泊人数が最多となる日の配宿先施設の選定及び充足対策の検討をしてもらう。

2 調査結果

現時点の提供率では全県的に会場地市町村内で配宿を賄うことは困難であるため、宿泊施設の掘り起こしや県外も含めた近隣市町村への広域配宿の必要性が見込まれる。

①結果総括表

NO.	市町村	基礎調査 回答率(%)	宿泊可能人数 (含:提供率UP 見込数)	最多宿泊者数	最多宿泊日 (大会○日目)	不足人数	広域配宿先
1	宮崎市	94	5,714	2,986	7	—	—
2	都城市	91	★ 1,489	2,569	7	1,080	宮崎市
3	延岡市	98	1,022	792	8	—	—
4	日南市	92	968	1,227	6	259	宮崎市
5	小林市	52	201	903	7	702	えびの市,高原町,鹿児島県霧島市
6	日向市	84	★ 1,026	1,026	6	—	—
7	串間市	100	★ 285	644	8	359	鹿児島県志布志市
8	西都市	100	★ 199	393	1	194	宮崎市
9	えびの市	62	★ 452	452	6	—	—
10	三股町	100	★ 71	279	1	208	都城市
11	高原町	100	★ 169	363	2	194	都城市
12	国富町	50	★ 32	413	7	381	宮崎市
13	綾町	30	★ 365	776	5	411	宮崎市
14	高鍋町	100	264	631	1	367	宮崎市,川南町,都農町
15	新富町	100	★ 80	639	2	559	宮崎市
16	木城町	100	49	415	7	366	宮崎市
17	川南町	100	★ 137	128	6	—	—
18	都農町	100	79	743	6	664	宮崎市,延岡市
19	門川町	75	79	127	6	48	延岡市
20	高千穂町	49	★ 417	737	開会式前日	320	延岡市,五ヶ瀬町,日之影町
21	日之影町	100	75	392	8	317	延岡市,高千穂町
22	五ヶ瀬町	100	213	636	4	423	高千穂町,日之影町,熊本県山都町

※ ★…提供率アップ実施予定

第81回国民スポーツ大会 競技会会期事務局第1次(暫定案) <市町村別>

別紙

【正式競技、特別競技】

市町村	競技	種別	会場	競技 日数	2027年 大会会期第1案													
					9月					10月								
					25 土	26 日	27 月	28 火	29 水	30 木	1 金	2 土	3 日	4 月	5 火			
宮崎市	テニス	全種別	ひなた宮崎県総合運動公園庭球場	4	●	●	●	●										
	ハンドボール	少年男女	宮崎市総合体育館	5						●	●	●	●	●				
			宮崎市佐土原体育館	3						●	●	●						
			宮崎市清武体育館	2						●	●							
	自転車	トラック	全種別	ひなた宮崎県総合運動公園自転車競技場	4					●	●	●	●					
	ソフトテニス	少年男女	生目の杜運動公園テニスコート	2		●	●											
	卓球	全種別	宮崎市総合体育館	5	●	●	●	●	●									
	ソフトボール	成年女子	宮崎市清武総合運動公園 SOKKENスタジアム・第2野球場	3		●	●	●										
	ラグビーフットボール	7人制	成年男子	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場	2							●	●					
			女子		2									●	●			
15人制		少年男子	ひなた宮崎県総合運動公園ラグビー場	4						●	●		●	●				
空手道	全種別	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館	3								●	●	●					
ボウリング	全種別	宮崎エースレーン	5					●	●	●	●	●						
総合開会式			(仮称)新宮崎県陸上競技場		◎													
総合閉会式																	◎	
陸上競技		全種別	(仮称)新宮崎県陸上競技場	5							●	●	●	●	●			
バレーボール	6人制	少年男子	早水公園体育文化センター	4		●	●	●	●									
バスケットボール		成年男子	早水公園体育文化センター	4							●	●	●	●				
		成年女子	早水公園体育文化センター	2									●	●				
			高城運動公園総合体育館	2								●	●					
			高崎総合公園総合体育館	2								●	●					
ソフトテニス	成年男女	(仮称)都城運動公園庭球場	2				●	●										
バレーボール	6人制	成年女子	新宮崎県体育館	4	●	●	●	●										
軟式野球	成年男子	西階野球場	4							●	●	●	●					
柔道	全種別	新宮崎県体育館	3								●	●	●					
ソフトボール	成年男子	西階野球場	3		●	●	●											
日南市	バレーボール	6人制	成年男子	日南市北郷体育館	4	●	●	●	●									
	レスリング	全種別	日南総合運動公園多目的体育館	4							●	●	●	●				
	セーリング	全種別	日南市大堂津ヨット競技場	4		●	●	●	●									
	高等学校野球	硬式	—	天福公園球場	3						●	●		●				
軟式		—	日南総合運動公園野球場 南郷中央公園野球場	3						●	●		●					
小林市	バレーボール	6人制	少年女子	健幸のまちづくり拠点施設	4		●	●	●	●								
	ウエイトリフティング	全種別	小林市文化会館	5							●	●	●	●	●			
日向市	軟式野球	成年男子	お倉ヶ浜総合公園野球場	3							●	●			●			
	ソフトボール	少年男子	お倉ヶ浜総合公園野球場	3		●	●	●										
		少年女子	野球場・運動広場・第2多目的広場	3		●	●	●										
串間市	自転車	ロード	全種別	(仮称)串間市特設ロードレースコース	1										●			
	弓道	近的	全種別	串間市民総合体育館	4		●	●	●	●								
		遠的	全種別	(仮称)串間市総合運動公園特設競技場	4		●	●	●	●								
西都市	サッカー	少年女子	清水台総合公園多目的広場	4		●	●	●	●									
	軟式野球	成年男子	西都原運動公園野球場	2							●	●						
えびの市	ボクシング	全種別	えびの市民体育館	5						●	●	●	●	●				
三股町	銃剣道	全種別	三股町武道体育館	3		●	●	●										
高原町	アーチェリー	全種別	高原町総合運動公園多目的芝生広場	3		●	●	●										
国富町	フェンシング	全種別	アリーナくにとみ	4							●	●	●	●				
綾町	サッカー	成年男子	綾国際交流広場サッカー場	4		●	●	●	●									
			綾町自然休養公園小田爪多目的競技場	2		●	●											
			綾てるはふれあい広場	1		●												
ハンドボール	成年男女	綾てるはふれあい広場	5						●	●	●	●	●					
高鍋町	軟式野球	成年男子	高鍋総合運動公園MASUDAスタジアム	2							●	●						
	バドミントン	全種別	井上商店スポーツセンター高鍋町総合体育館	4	●	●	●	●										
新富町	サッカー	少年男子	新富町フットボールセンター	3		●	●	●										
			ユニリーバスタジアム新富	4		●	●	●	●									
			三納代コミュニティ広場	3		●	●	●										
木城町	スポーツクライミング	リード ボルダリング	(仮称)木城町体育館特設会場	3							●	●	●					
			木城町体育館	3								●	●	●				
都農町	ホッケー	全種別	都農町藤見公園	5						●	●	●	●	●				
川南町	軟式野球	成年男子	川南町運動公園野球場	2							●	●						
門川町	軟式野球	成年男子	門川海浜総合公園野球場	2							●	●						
	ソフトボール	成年男子	門川海浜総合公園野球場	3		●	●	●										
高千穂町	剣道	全種別	高千穂町武道館	3	●	●	●											
日之影町	なぎなた	全種別	日之影町立日之影中学校体育館	3								●	●	●				
五ヶ瀬町	相撲	全種別	五ヶ瀬町総合公園Gパーク 五ヶ瀬ドーム	3				●	●	●								

※全種別(成年男子、成年女子、少年男子、少年女子)

第1次仮配宿及び充足対策意向調査結果（日別配宿想定人数）

市町村名	充足対策				宿泊可能人数 (含提供率 アップ見込数)	項目	9月										10月					備考	
	提供率UP	転用施設	民泊	広域			21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5		
							火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
宮崎市					5714	宿泊想定人数	14	176	1032	2111	2571	2217	2269	2289	2308	2631	2986	2043	1812	246	0		
						他市町からの受入人数 (都城市,日南市,西都市,国富町,綾町, 高鍋町,新富町,木城町,都農町)	0	0	17	473	895	838	744	756	1652	2715	2586	2066	1262	221	0		
						宿泊可能残数	5700	5538	4665	3130	2248	2659	2701	2669	1754	368	142	1605	2640	5247	5714		
都城市	●			●	1489	宿泊想定人数	0	0	0	188	559	770	871	883	1989	2545	2569	2455	2213	1710	270		
						他市町へ広域配宿人数 (宮崎市)	0	0	0	0	0	0	0	0	500	1056	1080	966	724	221	0		
						他市町からの受入人数 (三股町,高原町)	0	0	0	96	401	400	311	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
						宿泊可能残数	1489	1489	1489	1205	529	319	307	606	0	0	0	0	0	0	1219		
延岡市					1022	宿泊想定人数	0	3	117	354	397	350	270	56	84	285	704	792	515	80	0		
						他市町からの受入人数 (都農町,門川町,高千穂町,日之影町)	0	0	0	170	211	109	9	146	331	430	318	230	256	0	0		
						宿泊可能残数	1022	1019	905	498	414	563	743	820	607	307	0	0	251	942	1022		
日南市				●	968	宿泊想定人数	22	186	616	936	986	1007	1214	1190	756	1227	1159	974	789	108	0		
						他市町へ広域配宿人数 (宮崎市)	0	0	0	0	18	39	246	222	0	259	191	6	0	0	0		
						宿泊可能残数	946	782	352	32	0	0	0	0	212	0	0	0	179	860	968		
小林市				●	201	宿泊想定人数	0	0	24	268	461	467	437	585	832	860	903	862	776	124	0	※広域配宿先でえびの市,高原町を希望しているが足りないため霧島市にも配宿 ※県外配宿（鹿児島県）	
						他市町へ広域配宿人数 (えびの市,高原町,霧島市)	0	0	0	67	260	266	236	384	631	659	702	661	575	0	0		
						宿泊可能残数	201	201	177	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77	201		
日向市	●				1026	宿泊想定人数	0	0	36	282	463	447	380	640	962	1026	867	640	435	131	0		
						宿泊可能残数	1026	1026	990	744	563	579	646	386	64	0	159	386	591	895	1026		
串間市	●			●	285	宿泊想定人数	0	0	244	453	509	521	497	354	84	0	0	644	46	0	0	※県外配宿（鹿児島県）	
						他市町へ広域配宿人数 (志布志市)	0	0	0	168	224	236	212	69	0	0	0	359	0	0	0		
						宿泊可能残数	285	285	41	0	0	0	0	0	201	285	285	0	239	285	285		
西都市	●			●	199	宿泊想定人数	0	0	41	201	393	373	289	261	147	126	118	91	67	26	0		
						他市町へ広域配宿人数 (宮崎市)	0	0	0	2	194	174	90	62	0	0	0	0	0	0	0		
						宿泊可能残数	199	199	158	0	0	0	0	0	52	73	81	108	132	173	199		
えびの市	●				452	宿泊想定人数	0	0	0	0	0	0	32	371	442	452	448	449	447	75	0		
						他市町からの受入人数 (小林市)	0	0	0	67	260	266	236	81	0	0	0	0	0	0	0		
						宿泊可能残数	452	452	452	385	192	186	184	0	10	0	4	3	5	377	452		
三股町	●			●	71	宿泊想定人数	0	4	8	119	279	277	224	64	0	0	0	0	0	0	0		
						他市町へ広域配宿人数 (都城市)	0	0	0	48	208	206	153	0	0	0	0	0	0	0	0		
						宿泊可能残数	71	67	63	0	0	0	7	71	71	71	71	71	71	71	71		
高原町	●			●	169	宿泊想定人数	0	0	0	217	362	363	327	80	0	0	0	0	0	0	0		
						他市町へ広域配宿人数 (都城市)	0	0	0	48	193	194	158	0	0	0	0	0	0	0	0		
						他市町からの受入人数 (小林市)	0	0	0	0	0	0	0	89	169	169	169	169	169	0	0		
						宿泊可能残数	169	169	169	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	169	169		
国富町	●			●	32	宿泊想定人数	0	0	0	0	0	0	0	0	35	378	413	409	299	12	0		
						他市町へ広域配宿人数 (宮崎市)	0	0	0	0	0	0	0	0	3	346	381	377	267	0	0		
						宿泊可能残数	32	32	32	32	32	32	32	32	0	0	0	0	0	20	32		
綾町	●			●	365	宿泊想定人数	0	0	0	84	335	406	350	368	776	643	547	362	236	31	0		
						他市町へ広域配宿人数 (宮崎市)	0	0	0	0	0	41	0	3	411	278	182	0	0	0	0		
						宿泊可能残数	365	365	365	281	30	15	0	0	0	0	0	3	129	334	365		
高鍋町				●	264	宿泊想定人数	0	17	296	625	631	496	341	43	57	128	118	92	68	27	0	※広域配宿先で木城町を希望しているが 木城町に余裕がないため川南町へ	
						他市町へ広域配宿人数 (川南町,都農町,宮崎市)	0	0	32	361	367	232	77	0	0	0	0	0	0	0	0		
						宿泊可能残数	264	247	0	0	0	0	221	207	136	146	172	196	237	264			
新富町	●			●	80	宿泊想定人数	0	0	97	397	603	639	488	402	358	164	0	0	0	0	0		
						他市町へ広域配宿人数 (宮崎市)	0	0	17	317	523	559	408	322	278	84	0	0	0	0	0		
						宿泊可能残数	80	80	0	0	0	0	0	0	0	80	80	80	80	80			
木城町				●	49	宿泊想定人数	0	0	0	0	5	6	11	11	177	409	415	397	113	0	0		
						他市町へ広域配宿人数 (宮崎市)	0	0	0	0	0	0	0	0	128	360	366	348	64	0	0		
						宿泊可能残数	49	49	49	49	44	43	38	38	0	0	0	0	0	49	49		
川南町	●				137	宿泊想定人数	0	0	0	0	0	0	0	5	57	128	118	92	68	27	0		
						他市町からの受入人数 (高鍋町)	0	0	32	128	128	128	77	0	0	0	0	0	0	0	0		
						宿泊可能残数	128	128	96	0	0	51	123	71	0	10	36	60	101	128			
都農町				●	79	宿泊想定人数	0	0	0	0	0	0	6	372	742	743	694	616	492	75	0	※広域配宿先で日向市を希望しているが 日向市に余裕がないため宮崎市,延岡市へ	
						他市町へ広域配宿人数 (宮崎市,延岡市)	0	0	0	0	0	0	0	293	663	664	615	537	413	0	0		
						他市町からの受入人数 (高鍋町)	0	0	0	79	79	79	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
						宿泊可能残数	79	79	79	0	0	0	73	0	0	0	0	0	0	4	79		
門川町				●	79	宿泊想定人数	0	4	20	63	120	118	88	22	57	127	118	91	67	27	0	※広域配宿先で日向市,延岡市を希望している が延岡市で足りるため延岡市のみ	
						他市町へ広域配宿人数 (延岡市)	0	0	0	0	41	39	9	0	0	48	39	12	0	0	0		
						宿泊可能残数	79	75	59	16	0	0	57	22	0	0	0	12	52	79			
高千穂町	●			●	417	宿泊想定人数	11	23	212	737	699	487	19	0	0	0	0	0	0	0	0		
						他市町へ広域配宿人数 (延岡市,五ヶ瀬町,日之影町)	0	0	0	320	282	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
						他市町からの受入人数 (日之影町,五ヶ瀬町)	0	0	0	0	0	0	200	200	200	67	265	267	252	0	0		
						宿泊可能残数	417	417	205	0	0	0	198	217	217	350	152	150	165	417	417		
日之影町				●	75	宿泊想定人数	0	0	0	0	0	0	0	0	13	192	390	392	377	9	0		
						他市町へ広域配宿人数 (高千穂町,延岡市)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	117	315	317	302	0	0		
						他市町からの受入人数 (高千穂町,五ヶ瀬町)	0	0	0	50	12	0	70	70	62	0	0	0	0	0	0		
						宿泊可能残数	75	75	75	25	63	75	5	5	0	0	0	0	0	66	75		
五ヶ瀬町				●	213	宿泊想定人数	0	0	0	0	9	145	624	636	507	23	0	0	0	0	0	※県外利用（熊本県）	
						他市町へ広域配宿人数 (高千穂町,日之影町,山都町)	0	0	0	0	0	0	411	423	294	0	0	0	0	0	0		
						他市町からの受入人数 (高千穂町)	0	0	0	100	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
						宿泊可能残数	213	213	213	113	104	68	0	0	0	190	213	213	213	213	213		

第81回国民スポーツ大会・ 第26回全国障害者スポーツ大会

式典基本構想



つむぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会

2027

第26回全国障害者スポーツ大会

令和5年2月1日

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会

宮 崎 県 準 備 委 員 会

目 次

式典基本構想策定にあたって	1
1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要	2～3
2 式典の概要	4
(1) 式典テーマ	
(2) 式典の基本的な考え方	
3 総合開会式・開会式の概要	5～6
(1) 基本的な考え方（両大会共通）	
(2) 構成及び次第	
4 総合閉会式・閉会式の概要	6～7
(1) 基本的な考え方（両大会共通）	
(2) 構成及び次第	
5 各競技会の表彰式	8
(1) 基本的な考え方	
(2) 実施方法等	
6 炬火イベント	8
(1) 基本的な考え方	
(2) 展開イメージ	
7 式典業務に係る今後のスケジュール	9
参考資料	11～19

式典基本構想策定にあたって

国民体育大会（令和6年（2024年）から「国民スポーツ大会」に名称変更）は、昭和21年（1946年）の第1回大会以来、国内最大のスポーツの祭典として広く親しまれ、国民の健康増進と体力向上、地方スポーツの推進と地方文化の発展等に寄与してきました。

宮崎県では、昭和54年（1979年）に「伸びる心 伸びる力 伸びる郷土」をスローガンとして、第34回国民体育大会「日本のふるさと宮崎国体」を開催し、本県選手団の活躍や県民総参加で大会を支えた誇りと自信は、明るく豊かな宮崎を築く原動力となり、本県のスポーツ振興はもとより、その後の県勢発展に大きく貢献しました。また、同年には、「ふれあう心 あふれる力 のびゆく郷土」をスローガンに、第15回全国身体障害者スポーツ大会を開催し、障がい者が力強く競技する姿が多く、県民に大きな感動を与えました。

そして、前回開催から48年ぶりとなる令和9年（2027年）に、第81回国民スポーツ大会と第26回全国障害者スポーツ大会（前身の「全国身体障害者スポーツ大会」を含む。）を「紡ぐ感動 神話となれ」のスローガンのもと、「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」として宮崎県で開催します。

特に、総合開・閉会式をはじめとする両大会の式典は、全国から多くの役員・選手団が集う中で、宮崎のあらゆる魅力を全国に発信できる絶好の機会であることから、県民総参加のもと、“おもてなしの心”で温かく迎えるとともに、参加したすべての人が心の絆を深める場にしたいと考えています。

そこで、こうした考え方を具現化し、式典全体の共通指針として基本的な方向等を明らかにするため、この「式典基本構想」を策定します。



昭和54年 日本のふるさと宮崎国体 秋季大会 開会式（宮崎県総合運動公園陸上競技場）

1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要

◆大会名・開催時期・実施競技◆

第81回国民スポーツ大会

開催時期：令和9年（2027年）9月中旬から10月中旬の11日間

実施競技：正式競技 37競技

特別競技 1競技

公開競技 7競技

デモンストレーションスポーツ 23競技（令和4年2月現在）

第26回全国障害者スポーツ大会

開催時期：令和9年（2027年）国民スポーツ大会後の3日間

実施競技：正式競技 14競技

オープン競技 未定

◆愛称・規定書体◆

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

【趣旨】

宮崎県の温暖な気候、温かい県民性を「ひなた」と表現し、大会に参加する選手たちの「ひなた」のような輝きによって、全国に元気・勇気・感動を広げる大会を目指します。

【規定書体意図】

神話の国・宮崎というテーマのもと、赤は降り注ぐ太陽、緑は自然豊かな山々、青は日向灘を表現しています。

「日本のひなた宮崎」は、一本の紐で描かれた形で表現し、日本古来の“和”をイメージしており、「国スポ・障スポ」は、スポーツの爽やかさの中に神話を思われる勾玉を交えて構成しています。

◆スローガン◆

紡ぐ感動 神話となれ

【趣旨】

大会を通して生まれる絆や感動が、「神話」のように語り継がれる大会になってほしいとの思いが込められています。

◆マスコットキャラクター◆



「ひい」くん 「むう」ちゃん 「かあ」くん
みやざき犬

【みやざき犬について】

「みやざき犬」は、宮崎県のシンボルキャラクターとして、平成23年に公募により誕生しました。

宮崎県の特産品やゆかりのかぶりもの（日向夏・フェニックス・地鶏）をかぶって宮崎をPRし、広く県民に親しまれています。

大会マスコットキャラクターとして、開催年である「2027」をデザインしたランニングシャツを着用し、大会を象徴する炬火を掲げて、宮崎県における大会開催を県内外に広く情報発信しています。



昭和54年 日本のふるさと宮崎国体 秋季大会 開会式（宮崎県総合運動公園陸上競技場）

2 式典の概要

式典は、両大会の開・閉会式、各競技会の表彰式、炬火イベントで構成します。

「国民体育大会開催基準要項」、「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」、「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本構想」及び「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会式典基本方針」に定められた内容を踏まえ、国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会の融合を図り、「紡ぐ感動 神話となれ」のスローガンのもと、「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」にふさわしい式典を目指します。

(1) 式典テーマ

紡ぐ感動 神話となれ



(2) 式典の基本的な考え方

① 「チームみやざき」の一員である県民が様々な形で参加し、元気・勇気・感動を共有できる式典とする。

- ・ 「チームみやざき」の一員である県民がそれぞれの立場で関わり、創り上げる式典を目指します。
- ・ 両大会を通じて生まれた元気・勇気・感動を参加者全員で共有できる式典を目指します。

② 宮崎の魅力を全国に発信し、来県者をおもてなしの心で温かく迎えるとともに、参加者の記憶に残る式典とする。

- ・ 企画や演出によって式典テーマを具現化し、宮崎ならではの魅力を広く全国に発信する式典を目指します。
- ・ 県民がおもてなしの心をもって来県者を迎え、参加するすべての人の記憶に残る式典を目指します。

③ アスリートファーストの視点に立ち、簡素化を図りながらも創意工夫を凝らした式典とする。

- ・ 参加する選手の負担軽減を考慮し、アスリートファーストの視点に立った式典を目指します。
- ・ 簡素化を図りながらも創意工夫を凝らし、宮崎らしさを生かした式典を目指します。

3 総合開会式・開会式の概要

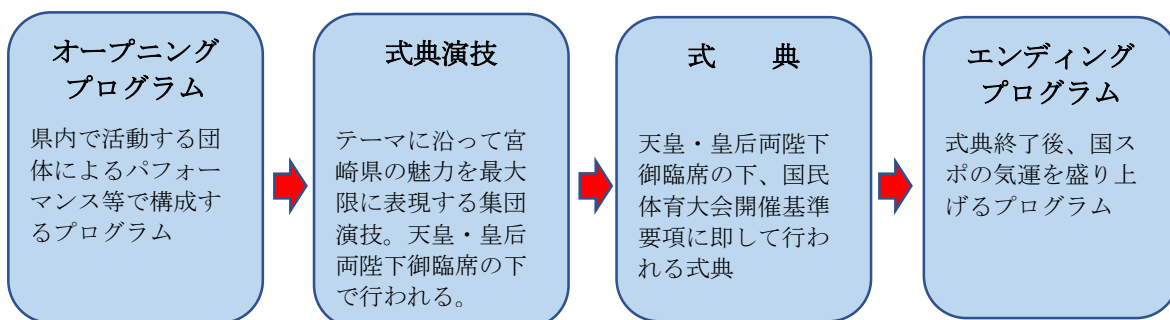
(1) 基本的な考え方（兩大会共通）

- ・ 様々な形で参加した県民から、選手や参加者へエールを送り、元気・勇気・感動を共有できる内容とします。
- ・ 宮崎の魅力を表現し、来県者をおもてなしの心で温かく迎えるとともに、参加者の記憶に残る内容とします。
- ・ アスリートファーストの視点から、参加する選手の負担軽減を第一に考え、式典時間の短縮や演出方法等を検討し、簡素化を図りながらも創意工夫を凝らした内容とします。

(2) 構成及び次第

① 日本のひなた宮崎国スポ 総合開会式

- ・ 総合開会式は、オープニングプログラム、式典演技、式典、エンディングプログラムで構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



- ・ 次第（総合開会式における式典の流れ）

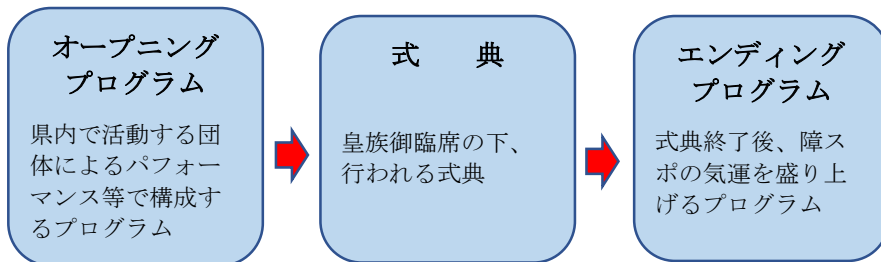
1	開式通告
2	役員・選手団入場
3	開会宣言（宮崎県知事）
4	国旗掲揚
5	大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚
6	宮崎県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚
7	天皇杯・皇后杯返還
8	大会会長あいさつ
9	文部科学大臣あいさつ
10	天皇陛下お言葉
11	炬火入場・点火
12	選手代表宣誓
13	閉式通告



※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

② 日本のひなた宮崎障スポ 開会式

- ・ 開会式は、オープニングプログラム、式典、エンディングプログラムで構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



- ・ 次第（開会式における式典の流れ）

1 開式通告	7 皇族お言葉
2 役員・選手団入場	8 炬火入場・点火
3 開会宣言・大会会長あいさつ	9 選手代表宣誓
4 国旗掲揚	10 歓迎演技
5 大会旗・宮崎県旗掲揚	11 閉式通告
6 文部科学大臣あいさつ	

4 総合閉会式・閉会式の概要

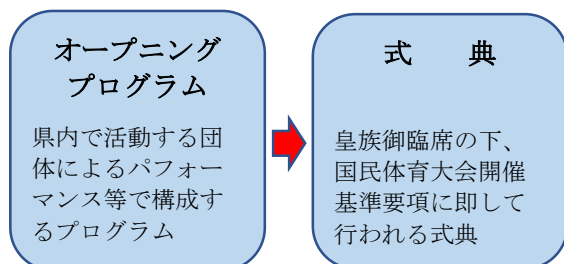
(1) 基本的な考え方（両大会共通）

- ・ 元気・勇気・感動を与えてくれた選手の健闘を称えるとともに、大会を支えてくれたすべての人に感謝の気持ちを表現した内容とします。
- ・ 国スポ・障スポを通じて生まれた交流の輪を大切にし、さらに深める内容とします。
- ・ 次期開催の第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会へつなげる内容とします。

(2) 構成及び次第

① 日本のひなた宮崎国スポ 総合閉会式

- ・ 総合閉会式は、オープニングプログラムと式典で構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



・ 次第（総合閉会式における式典の流れ）

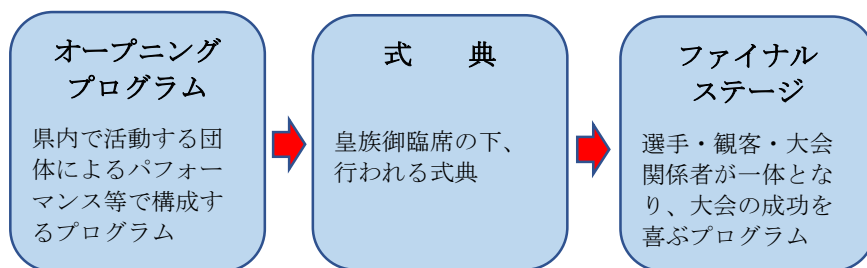
1	開式通告
2	役員・選手団入場
3	成績発表
4	表彰状授与
5	天皇杯・皇后杯授与
6	大会会長あいさつ
7	スポーツ庁長官あいさつ
8	宮崎県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納
9	大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納
10	国旗降納
11	炬火分火・納火
12	国スポ旗引継
13	長野県旗掲揚
14	閉会宣言（宮崎県知事）
15	閉式通告



※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

② 日本のひなた宮崎障スポ 閉会式

- ・ 閉会式は、オープニングプログラム、式典、ファイナルステージで構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



・ 次第（閉会式における式典の流れ）

1	開式通告	6	国旗降納
2	大会会長あいさつ	7	大会旗引継
3	スポーツ庁長官あいさつ	8	炬火納火
4	皇族お言葉	9	閉会宣言（宮崎県知事）
5	大会旗・宮崎県旗降納	10	閉式通告

5 各競技会の表彰式

(1) 基本的な考え方

- ・ 元気・勇気・感動を与えてくれた選手たちの健闘を称える内容とします。
- ・ 宮崎らしさや各市町村の特色を生かした内容とします。

(2) 実施方法等

- ・ 各競技会の表彰式は、会場地市町村が競技団体と協議の上、実施します。

【国民体育大会開催基準要項細則】(抜粋)

9 本則第20項第5号(各競技会表彰式の要領)

各競技会の表彰式は、できるだけ簡素なものとし、概ね次のとおりとする。

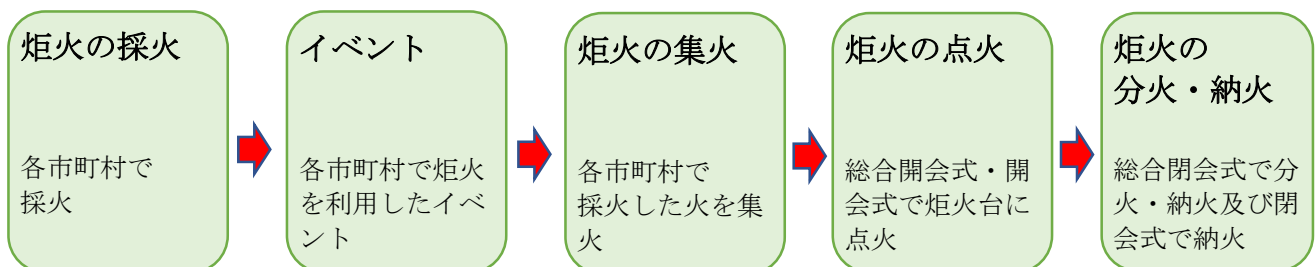
- ・ 成績発表
- ・ 表彰状授与
- ・ 大会会長トロフィー授与
- ・ 競技会会長閉会のあいさつ
- ・ 会場地代表歓送のことば
- ・ 国旗降納
- ・ 大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗降納

6 炬火イベント

(1) 基本的な考え方

- ・ 「チームみやざき」の一員である県民の誰もが参加しやすいものとし、国スポ・障スポ開催に向けた気運を高める内容とします。
- ・ 各市町村の特色を生かし、創意工夫を凝らした宮崎の魅力があふれる内容とします。

(2) 展開イメージ



いいきき茨城ゆめ国体 採火式・集火式の様子

7 式典業務に係る今後のスケジュール

年度 逆年	令和3(2021) 6年前	令和4(2022) 5年前	令和5(2023) 4年前	令和6(2024) 3年前	令和7(2025) 2年前	令和8(2026) 1年前	令和9(2027) 開催年
全体計画	式典基本方針	式典基本構想	式典基本計画	式典実施計画	式典実施要項	式典運営業務	
式典運営全般	式典の基本理念	式典のテーマイメージ、方向性	式典のテーマイメージ、方向性	実施本部体制構築 全体スケジュール、式次第決定 式次第協議(JSPO)	総合練習会計画検討、策定	式典運営	
競技会表彰式	開・閉会式の構成	基本的な考え方 式次第検討	基本的な考え方 式次第検討	選手団募集範囲検討	選手団募集範囲決定 役員・選手団入退場計画		
炬火イベント	式典の企画・運営	基本的な考え方	基本的な考え方 競技会表彰式基準要項	動線計画 荒天時計画 放送・音響計画	アナウンサー選定 音響機器・映像システム整備計画 放送業務要領		
OP EP		基本的な考え方	基本的な考え方 競技会表彰式基準要項	表彰式計画 市町村との連絡調整	(リハーサル大会実施)		
式典音楽		基本的な考え方	基本的な考え方 炬火イベント基本方針 採火・集火方法検討 炬火用具デザイン検討(公募の有無等)	採火方法検討 点火・分火・納火の演出検討 炬火用具デザイン決定	炬火演出決定 炬火走者決定 炬火用具制作・整備	炬火台整備 炬火イベント実施	
式典演技			基本的な考え方 音楽隊編成の構想 使用曲の構想 作・編曲者選定 入場行進曲の構成 作・編曲者依頼	構成内容・映像プログラム検討 出演者選定計画 使用楽曲制作 演奏形態検討 出演者選定計画検討 試奏会の要項 服飾デザイン検討 楽器保有状況調査	出演団体の募集・決定 映像制作、総合練習会計画 出演者決定 式典使用曲決定 使用曲CD及び楽譜の制作 練習会計画検討 服飾整備検討 楽器整備計画	合同練習会	
委員会開催予定回数	1回	1回	1回	2回	2回	2回	1回
開催県	三重県(中止)	栃木県	鹿児島県	佐賀県	滋賀県	青森県	宮崎県

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 本大会開催 式典総合練習会・リハーサル

參考資料

国民体育大会開催基準要項(式典関係抜粋)

(令和4年6月7日改定 公益財団法人日本スポーツ協会)

20 大会の式典

【本大会】

- (1) 大会の式典を行う場合は、冬季大会を含め回数を同じくする大会の総合開・閉会式として、開催県実行委員会が選定した競技会場地で行う。ただし、本大会を複数の都道府県において開催する場合は、別に協議する。
- (2) 式典の所要時間は、原則として60分以内とする。
- (3) 式典は、できるだけ簡素なものとして、次の項目を必ず式典中に取り入れるものとする。ただし、その他の項目については、開催県実行委員会において企画の上、日本スポーツ協会と協議して定める。

総合開会式 開会宣言
国旗掲揚
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚
開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚
天皇杯・皇后杯返還
大会会長あいさつ
文部科学大臣あいさつ
天皇陛下お言葉
炬火点火
選手代表宣誓

総合閉会式 成績発表
表彰状授与
天皇杯・皇后杯授与
大会会長あいさつ
スポーツ庁長官あいさつ
開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納
国旗降納
炬火納火
国体旗引継 (第78回大会以降は、「国スポ旗引継」)
次期開催県旗掲揚
閉会宣言

- (4) 総合開・閉会式時に集団演技を実施することができる。
- (5) 競技会終了後の表彰式は細則第8項により実施することができる。

2 1 国体旗引継ぎ及び保管

- (1) 国体旗は、総合閉会式時に本大会開催県代表者から次回本大会開催県代表者に引き継がれる。
- (2) 前号の方法は、大会ごとの事情に応じて行う。
- (3) 本大会の開催期間を除き、国体旗の保管は、日本スポーツ協会が行う。
- (4) 第 78 回大会以降は、「国体旗」を「国スポ旗」という。

2 2 大会旗及び炬火リレー

- (1) 大会旗及び炬火リレーは、開催県内に限り実施することができる。
- (2) リレーの方法については、開催県実行委員会が企画し、実施する。

全国障害者スポーツ大会開催基準要綱(式典関係抜粋)

(令和4年4月1日改正 公益財団法人日本パラスポーツ協会)

5. 大会開催の基本方針

- (1) 大会は、毎年1回開催し、各都道府県の持ち回りとする。
- (2) 大会は、毎年実施される国民体育大会本大会の直後を原則として、当該都道府県において3日間で開催する。
- (3) 大会会期は、国民体育大会本大会の開催決定にあわせて、開催3年前までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。
- (4) 競技別会期は、開催2年前の年度末までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。
- (5) 大会における競技運営は、公益財団法人日本スポーツ協会に加盟する開催地都道府県の関係競技団体及びJPSA登録競技団体等が主管する。
- (6) 大会における競技施設は、原則として、国民体育大会本大会の会場を使用する。

16. 式典

開会式及び閉会式は、できるだけ簡素なものとする。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 開催基本構想（抜粋）

（令和3年2月15日 第7回常任委員会決定）

《第3章》

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本方針

1 基本方針

宮崎県は、温暖な気候や恵まれた自然、快適なスポーツ環境を生かしたスポーツチームのキャンプや合宿を通して、多くの選手や観光客が訪れるなど、スポーツが地域振興の大きな柱となっています。

第81回国民スポーツ大会及び第26回全国障害者スポーツ大会は、「スポーツの持つ力と可能性」により、広く県民に元気・勇気・感動を与え、県民総参加型による“おもてなしの心”あふれる大会を目指します。

この大会の開催を契機として、競技力の向上や地域スポーツの普及・振興を図り、県民の健康増進や生きがいがいづくりに取り組むとともに、障がい者に対する理解を深め、障がい者の社会参加を進めます。

また、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信するとともに「スポーツランドみやざき」の全県展開など、スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりを推進します。

2 実施目標

（1）「チームみやざき」で創りあげる大会

スポーツを「する」、「みる」、「支える」など、県民がそれぞれの立場で大会に関わり、競技会はもちろん、県民運動や文化プログラム等により、大会の開催機運を盛り上げる県民総参加型の大会を目指します。

（2）スポーツの素晴らしさを体感できる大会

指導者の養成やアスリートの育成など、計画的かつ継続的な競技力の向上を図るとともに、県民一人ひとりがスポーツを通じた健康増進や生きがいがいづくりに取り組み、スポーツの喜びや楽しさを享受できる大会を目指します。

（3）宮崎県の魅力を全国に発信する大会

神話や伝統文化、豊かな自然や食に加え、充実したスポーツ環境など、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信します。

また、来県する皆様を“おもてなしの心”で温かく迎え、県民とのふれあいや感動の共有による心の絆を深める大会とします。

（4）「未来のみやざき」づくりを進める大会

大会の開催を契機として、スポーツの拠点づくりや地域活性化、スポーツ文化の醸成、さらには「スポーツランドみやざき」の全県展開などに取り組み、スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりを推進します。

(5) 共に支え合う社会づくりを進める大会

スポーツを通じた交流の拡大や障がい者が主体的にスポーツに取り組む環境の整備を図ることで、障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加を推進するとともに、誰もが互いに尊重し、支え合って生きる社会づくりに貢献する大会とします。

《第4章》

「実施目標」の具体的な取組

1 「チームみやざき」で創りあげる大会

(1) 県民運動の推進

- 県民に対し様々な機会を通じて、各種の広報媒体を活用した広報活動等を行うことにより開催機運の醸成を進め、すべての県民が様々な形で自発的、積極的に大会に参加・協力する“おもてなしの心”あふれる県民運動を展開します。
- 県、市町村、関係機関・団体と連携し、大会の開催準備を進めていきます。

(2) ボランティア活動等の推進

- 総合開・閉会式や各競技会、総合案内所等で活躍するボランティアを養成し、ボランティア活動への参加を推進します。
- 競技会を円滑に運営するため、会場地市町村や各競技団体等と連携し、競技役員等の計画的な養成を図ります。

(3) 県内各地での競技会の開催

- 全県的な開催機運の醸成を図るため、また、多くの県民が多様なスポーツに親しむ機会となるよう、可能な限り県内各地で競技会を開催します。

2 スポーツの素晴らしさを体感できる大会

(1) 競技力の向上

- 関係機関・団体等、官民一体で構成する県競技力向上対策本部による競技力向上の推進体制の整備・充実を図ります。
- 全体的な競技力向上を図るとともに、本県選手団の更なる強化のため、ジュニア期からの選手の発掘・育成・強化、有望選手の確保等の取組を推進し、全国大会や国際大会等で活躍できる選手の育成・強化に取り組みます。
- 成年選手、女子選手の活動を支援する体制の整備・充実に努めます。
- スポーツ医・科学的な面から選手をサポートするほか、練習施設・用具の整備などの取組を推進し、練習環境の整備・充実に努めます。

(2) スポーツを支える人材の育成

- 指導者の養成・資質の向上や一貫指導体制の確立など、計画的・効果的な指導体制の充実・強化等に取り組みます。

(3) 健康増進や生きがいつくりの推進

- 大会を契機に、県民一人ひとりのライフステージに応じたスポーツの習慣化に努め、県民の健康増進や生きがいつくりを推進します。
- 豊かで充実した人生100年時代を迎える中で、生涯を通じて、いつでも、どこでも、誰でもスポーツに親しむことができる環境づくりに努めます。

3 宮崎県の魅力を全国に発信する大会

(1) 宮崎県の多彩な魅力の発信

- 神話や伝統文化、豊かな自然や食、充実したスポーツ環境など、本県の多彩な魅力を観光関連団体等と連携しながら、各種の広報媒体を活用した広報活動等を通して全国へ発信します。
- 競技会会場地となる市町村をはじめ、周辺市町村へも来県者等が訪れるよう市町村等と連携し、地域の魅力発信に取り組みます。

(2) 来県者等へのおもてなしの推進

- 県内の駅や空港等に、大会や観光等の様々な情報が入手できる総合案内所を設置し、県内外の方々を“おもてなしの心”で迎えます。
- 地域住民と、参加選手をはじめとする来場者との交流が生まれるよう取り組みます。

(3) 大会文化プログラムの展開

- 宮崎県ならではの文化・芸術に係る展示会や音楽会、郷土の祭り、伝統芸能等に係る事業など、競技観戦以外にも楽しめる「大会文化プログラム」を展開します。

4 「未来のみやざき」づくりを進める大会

(1) 「スポーツランドみやざき」の拠点づくりの推進

- 大会の開催を契機に、県内各地に定着した競技や充実したスポーツ施設を生かした、スポーツの拠点づくりを目指します。

(2) スポーツを生かした地域の振興

- 各地で開催された競技会等がそれぞれの地域に定着することで、地域のスポーツ振興を通じた、活力と魅力に満ちた地域づくりを目指します。

5 共に支え合う社会づくりを進める大会

(1) 国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会の一体的な開催

- 両大会共通の基本方針・計画等を策定するなど、大会の開催準備を一体的に進めていきます。
- 大会における広報や関連イベント等を一体的に行うことにより、障がいに関する理解促進や交流の場を創出します。
- 障がいのあるなしにかかわらず、互いが交流し尊重し合えるような大会運営を目指します。

(2) 障がい者スポーツの振興

- 障がい者を対象とした競技会を開催し、スポーツを通して豊かな生活の実現や競技力の向上を図ります。
- 指導者や審判の養成・確保に取り組むことにより、より多くの障がい者がスポーツに親しむことができる環境づくりを推進します。
- 大会開催を契機として、障がい者に対して、健康増進や交流等、スポーツの魅力を発信します。

(3) バリアフリー等に配慮した大会運営

- バリアフリーに配慮し、誰もが利用しやすい会場づくりに取り組むとともに、宿泊、輸送・交通などにおいても、障がいのある選手や役員が安心して参加することができる大会運営を目指します。
- 手話や点字による案内など情報保障に関する環境を整備し、選手や役員、観客等に分かりやすい情報提供を行います。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針

第81回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第26回全国障害者スポーツ大会（以下「障スポ」という。）の式典は、「国民体育大会開催基準要項」、「同規則」及び「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」並びに「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」を踏まえ、「紡ぐ感動 神話となれ」のスローガンのもと、「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」にふさわしい式典とする。

1 基本理念

- (1) 「チームみやざき」の一員である県民が様々な形で参加し、元気・勇気・感動を共有できる式典とする。
- (2) 宮崎の魅力を全国に発信し、来県者をおもてなしの心で温かく迎えるとともに、参加者の記憶に残る式典とする。
- (3) アスリートファーストの視点に立ち、簡素化を図りながらも創意工夫を凝らした式典とする。

2 式典の構成

式典は、国スポ及び障スポ（以下「大会」という。）の開・閉会式、各競技会の表彰式（以下「表彰式」という。）、炬火イベントで構成する。

(1) 大会の開・閉会式

国スポの総合開・閉会式は、「国民体育大会開催基準要項第20項」に規定する式典、役員・選手団入退場及び集団演技で構成する。障スポの開・閉会式は、国スポに準じた構成とする。

(2) 表彰式

国スポの表彰式は、「国民体育大会開催基準要項細則第9項」の規定により構成する。障スポの表彰式は、国スポに準じた構成とする。

(3) 炬火イベント

炬火イベントは、開催に向けた機運を高める行事及び大会の開・閉会式で構成する。

3 式典の企画・運営

(1) 大会の開・閉会式

開・閉会式は、県が企画・運営に当たる。

(2) 表彰式

国スポの表彰式は、県が別に定める要項に基づき、会場地市町村が関係競技団体と協議の上、企画・運営に当たる。障スポの表彰式は、県が会場地市町村及び競技運営主管団体と協議の上、企画し、会場地市町村及び競技運営主管団体が運営に当たる。

(3) 炬火イベント

炬火イベントは、県及び会場地市町村が別に定める要項に基づくものとする。



第81回国民スポーツ大会
第26回全国障害者スポーツ大会



宮崎県準備委員会

第4回宿泊・衛生専門委員会

議事

(1) 第1号議案

第81回国民スポーツ大会 宿泊施設充足対策要項(案)・・・1～3

(2) 第2号議案

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ 食事の提供方針(案)・・・4～5



つぎ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会

2027

第26回全国障害者スポーツ大会

第81回国民スポーツ大会 宿泊施設充足対策要項（案）

1 趣旨

この要項は、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宿泊基本計画に基づき、第81回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「参加者」という。）の宿泊施設の充足対策及びその実施に関する基本的事項を定める。

2 実施方法

県及び会場地市町村は、関係機関・団体等と相互に連絡・調整を図るとともに、各地域の実情を十分に考慮した上で、以下の方法により宿泊施設の充足対策を実施する。

3 実施項目

(1) 旅館・ホテル等の客室提供の促進

県及び会場地市町村は、当該会場地市町村内の旅館・ホテル等（旅館業法の許可を受けて営業を行う旅館・ホテル及び簡易宿所をいう。以下同じ。）を最大限に確保するため、関係団体や個々の旅館・ホテル等に対し、客室提供の促進について協力を依頼する。

また、学校及び民間団体等に対し、宿泊を伴うイベント等の開催時期について配慮を依頼する。

(2) 公共施設の転用

会場地市町村は、宿泊可能な公共施設等（以下「転用施設」という。）を参加者の宿舎として利用する場合は、以下により実施する。

① 転用施設の選定基準

会場地市町村は、次の各号に掲げる要件を備えた施設を転用施設として選定する。

- (ア) 水道設備が完備されていること。ただし、水道設備がない場合は、水質検査等によって安全な飲料水が確保できること。
- (イ) 入浴設備を有するか、または近隣の公衆浴場等の入浴施設が利用できること。
- (ウ) 食事を提供できるか、または近隣の食堂やレストラン等が利用できること。
- (エ) 衛生上良好な環境が整備されていること。
- (オ) 火災予防上良好な環境が整備されていること。
- (カ) 原則として、増改築または修繕を要しないこと。
- (キ) その他、宿泊に著しい支障がないこと。

② 転用施設における配宿上の留意点

会場地市町村は、次の事項に留意して配宿を行う。

- (ア) 配宿の対象は、原則として選手・監督とする。
- (イ) 都道府県別チーム単位で1軒、若しくは隣接する地域に配宿することとし、ミーティングの場の提供についても配慮する。

③ 転用施設利用の留意点

転用施設の利用に当たっては、防疫対策、食品衛生対策、環境衛生対策及び安全対策の更なる徹底に努める。

(3) 民泊実施

会場地市町村は、一般家庭を宿泊施設として利用する場合は、原則として以下により国スポ民泊を実施する。

① 国スポ民泊協力地区の設定

会場地市町村は、複数の民家家庭が一体となって民泊業務を実施する区域として、自治会・町内会などを単位とする国スポ民泊協力地区を設定する。

② 国スポ民泊協力組織等の設置

(ア) 国スポ民泊協力地区に、国スポ民泊家庭への支援をはじめ、食事の提供、地区の環境美化、選手・監督の歓迎・応援等民泊業務を円滑に進めるため国スポ民泊協力組織を設置する。

(イ) 国スポ民泊協力組織及び関係団体との連携を図るため、必要に応じ国スポ民泊推進連絡組織を設置する。

③ 国スポ民泊依頼の方法

会場地市町村は、国スポ民泊協力組織をはじめとする関係機関・団体等の協力を得て、一般家庭に対して国スポ民泊の趣旨を十分説明し、宿泊施設としての提供を依頼する。

④ 国スポ民泊家庭の選定基準

国スポ民泊家庭の選定は、転用施設の選定基準に準じて行う。

⑤ 国スポ民泊における配宿上の留意点

会場地市町村は、次の事情に留意して配宿を行う。

(ア) 配宿の対象は、原則として選手・監督とする。

(イ) 配宿の対象は、競技での公平性を保つため原則として競技毎又は種別毎とする。

(ウ) 配宿の単位は、原則として1国スポ民泊協力地区に1都道府県チームとする。

なお、ミーティングの場の提供についても配慮する。

⑥ 受入れ体制の推進

会場地市町村は、国スポ民泊協力組織をはじめとする関係機関・団体等の協力を得て、食事の提供、食品の調達、不足寝具の確保及び医事衛生等、国スポ民泊家庭の宿泊に係る業務が円滑に行われるように努める。

(4) 広域配宿

会場地市町村は、会場地市町村内の旅館・ホテル等のみでは参加者の宿泊施設が不足し、近隣市町村の旅館・ホテル等を宿舎として利用する場合（以下「広域配宿」という。）は、以下により実施する。

① 関係機関との協議

広域配宿を希望する会場地市町村は、配宿の可否について、受入れ会場地市町村及び県と協議するものとし、県は、広域配宿を希望する会場地市町村と受入れ会場

地市町村間の調整を行い、広域配宿の円滑な実施を図る。

また、会場地市町村において県内の広域配宿を実施しても参加者の宿舎の確保が困難な場合は、県外広域配宿も考慮し、県と協議するものとする。

② 業務分担及び経費負担

広域配宿の実施に伴う大会参加者の輸送業務等は、広域配宿を希望する会場地市町村が行い、これに要する経費も負担する。

③ 広域配宿の留意点

配宿に当たっては、競技会場及び練習会場への距離や交通事情を考慮し、競技運営に支障がないよう十分に配慮する。

4 その他

この要項に定めるもののほか、大会参加者の宿舎の充足対策に関して必要な事項は、県と会場地市町村が協議して定める。

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ 食事の提供方針（案）

1 目的

この方針は、日本のひなた宮崎 国スポ・障スポに参加する選手等が最良のコンディションで活躍できるよう、宿泊施設は次の方針に基づいて食事を提供することを目的とする。

2 栄養基準量

選手等の1日当たりの栄養基準量は、おおむね下表を目安とする。

	エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	無機質		ビタミン				食物繊維
					カルシウム	鉄	A	B1	B2	C	
					mg	mg	μg/ml	mg	mg	mg	
男性	3,500	130	95	530	800	12	900	1.8	2.0	150	20
女性	2,500	85	55	420	650	14	700	1.5	1.6	150	18

3 食品構成

上記の栄養基準量に対応した食品構成は、おおむね下表を目安とする。

食品群	1日当たりの摂取量 (g)		食品群	1日当たりの摂取量 (g)	
	男性	女性		男性	女性
穀類(米)	580	400	緑黄色野菜	180	180
肉類	100	100	その他の野菜	200	200
魚介類	90	70	海藻類(乾燥)	4	4
卵類	60	60	きのこ類(生)	15	15
豆・豆製品	100	100	果物類	200	200
乳・乳製品	300	300	砂糖類	25	25
いも類	100	100	油脂類	25	25

(穀類については個人差があるので目安とする)

4 選手のコンディションづくりへの配慮

宿泊施設にて提供する食事は、競技前後の選手のコンディションを考慮し、消化吸収がよく、体力維持と疲労回復に効果的な食事内容となるよう配慮する。

5 宮崎県らしさ

「みやざきアスリートフード」を参考に、温暖な気候、豊かな自然に恵まれた宮崎県ならではの多彩な食文化と新鮮な農林水産物を生かし、県内各地の特産物や郷土料理を積極的に取り入れ、宮崎県らしいおもてなしを盛り込んだ食事にする。

6 安心安全

安心安全な食事が提供できるよう、食材の管理、調理器具の消毒等を徹底し、食品衛生対策を実施する。

また、アレルギー物質を含む食品に起因する健康被害を未然に防止するため、食品表示法によるアレルギー表示の基準に沿って使用食材を表示する。

7 食事を提供する際のルール

- ・ 肉類や魚介類は加熱調理するなど、生ものをそのまま使用する料理を提供しないよう食品衛生対策に配慮する。
- ・ 大会に参加する選手に提供する料理は消化吸収に時間がかかる揚げ物を極力控える。
- ・ おもてなしの観点から1回の食事につき最低限1～2品は郷土料理を提供するよう努める。

8 食事の提供方針の普及

宿泊施設には当方針を踏まえた食事の提供に関する手引きを配付するとともに、大会ホームページ等を活用して普及を図る。

9 その他

この方針に定めるもののほか、食事の提供に関して宿泊施設に示す必要がある事項については、上記8の手引きに記載する。



第81回国民スポーツ大会
第26回全国障害者スポーツ大会
宮崎県準備委員会



第4回宿泊・衛生専門委員会

その他

- (1) 宿泊施設料金調査の実施について・・・1
- (2) 配宿方式の検討について・・・2
- (3) 弁当調製施設調査の実施について・・・3
- 【参考】開催年までのイメージ図・・・4



つむぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会



第26回全国障害者スポーツ大会

宿泊施設料金調査の実施について

1 目的

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会における大会参加者の宿泊料金については、令和7年に本県案を（公財）日本スポーツ協会に提出し、審議の上決定するため、事前に県内宿泊施設の料金調査及び分析を実施するもの。併せて、付帯サービスや周辺施設についても調査する。

2 実施時期

令和6年度（開催3年前）

3 実施主体

旅行業者に外部委託

4 対象宿泊施設

令和4年度に実施した宿泊施設基礎調査の対象施設（約500施設）を中心に営業状況を確認の上選定

5 調査項目（予定）

- 宿泊施設概要（住所、電話番号、メールアドレス、施設区分、ホームページ等）
- 付帯サービス（駐車場、会議室、朝・夕食提供、洗濯機・乾燥機等）
- 周辺施設（レストラン、コンビニ、コインランドリー、有料駐車場等）
- 9～10月の宿泊料金（平日・休前日における 素泊まり/1泊朝食/1泊2食）
- バリアフリー（対応しているか、今後対応予定があるか）
- 国スポ・障スポでの提供意向

6 今後のスケジュール（予定）

年度	月	内容
R5	2月	調査施設の選定
R6	4～5月	入札またはプロポーザル
	6月	契約
	7～8月	宿泊施設料金調査実施（委託事業）
	9～10月	分析及び基礎資料作成（委託事業）
	11月	宿泊料金調査報告書の納入（委託事業）
	12月	日本スポーツ協会に意見照会
	1月	宿泊・衛生専門委員会で宿泊料金案を審議
R7	6月	国スポ委員会（日本スポーツ協会主催）で審議・決定

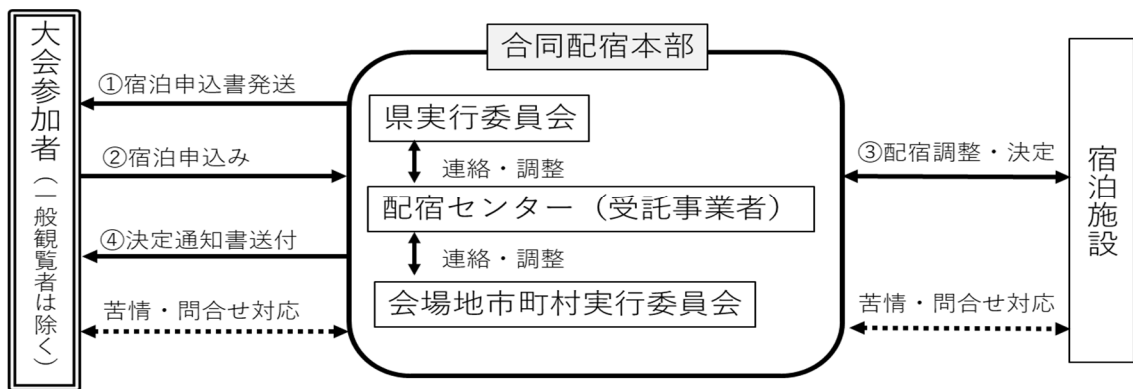
配宿方式の検討について

国民スポーツ大会の配宿方式について、先催県の事例によると合同配宿方式か個別配宿方式のいずれかで実施されるため、会場地市町村の意向を伺いながら本県としての方向性を検討する。

1 配宿方式

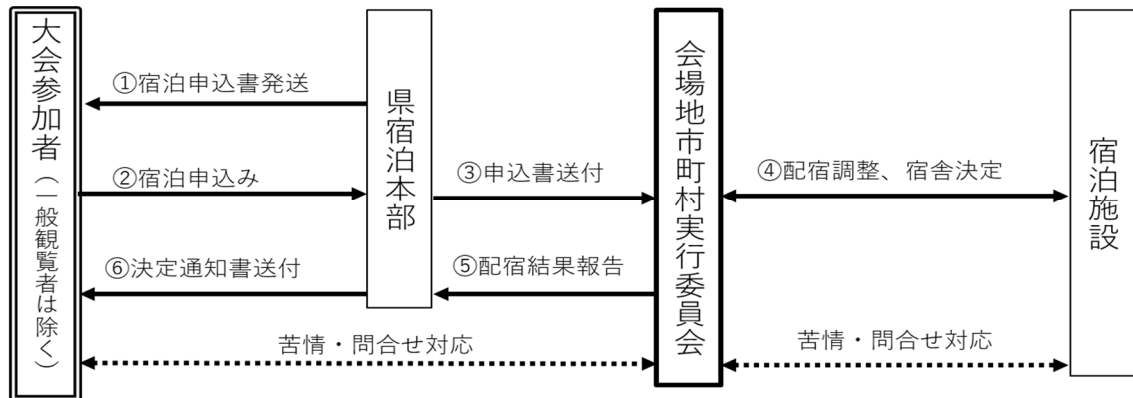
A 合同配宿方式（実施県：富山県（H12）、宮城県（H13）、静岡県（H15）～滋賀県（R7））

- ・ 県実行委員会、配宿センター、会場地市町村実行委員会が「合同配宿本部」を設置し、県下全域及び隣県の宿泊施設情報を一元管理のうえ一括して配宿
- ・ システムの構築や大規模配宿に関する専門的な知識が必要となるため、配宿センターの業務を旅行者（JV 含む）へ委託して実施
- ・ 委託料については県と会場地市町村で分担して負担



B 個別配宿方式（実施県：熊本県（H11）、高知県（H14））

- ・ 会場地市町村実行委員会が個別に配宿
- ・ 配宿人数が少ない場合は職員自ら配宿業務を実施し、配宿人数の多い場合は会場地市町村実行委員会が個々に旅行者に委託して実施



2 配宿方式の検討

令和6年度（開催3年前）に会場地市町村に対して配宿方式の説明を行い、会場地市町村としてどちらで取り組みたいのか意向確認を行う。

3 今後のスケジュール

A 合同配宿方式

令和7年度（開催2年前）に県が一括して開催年度まで3年間の契約を行う。

B 個別配宿方式

開催2年前から会場地市町村が個々で配宿の手配を行う。

弁当調製施設調査の実施について

大会に参加する選手・監督等に提供する昼食弁当を円滑かつ確実に調達するために、県内の弁当調製施設の概要及び弁当調製能力等を把握する。

1 調査概要

(1) 調査対象施設

食品衛生法の営業許可を受けて営業している県内の仕出し屋・弁当屋及び仕出しを行っている飲食店営業施設

※なお、以下の施設は除く。

寿司、パン、ピザ等の専門店及び高齢者向け宅配弁当調製施設、持ち帰り専門店など国スポ・障スポにおける昼食弁当の調製に適さない施設

(2) 調査内容

施設概要、調製能力、配達・回収方法、衛生管理体制等に関する事項

(3) 調査予定時期

令和6年7月

(4) 調査方法

書面調査、必要に応じて電話もしくは訪問による。

(5) その他

調査票の提出をもって、弁当調製施設として選定するものではない

2 今後のスケジュール（予定）

年度	月	内容
R 6	5～6月	調査施設の選定
	7～8月	調査実施、回答集約
	9月	市町村へ結果共有
	10～12月	大規模弁当調製施設へ挨拶
	1月	宿泊・衛生専門委員会で報告
R 7	4～12月	弁当調達要項作成 弁当調製施設選定基準制定 弁当需要見込数等調査（1回目）

調査内容を反映

宿泊及び献立・弁当業務 開催年までのイメージ図

参考

細目	2020年(R2) 開催7年前	2021年(R3) 開催6年前	2022年(R4) 開催5年前 (開催内定)	2023年(R5) 開催4年前	2024年(R6) 開催3年前 (開催決定・会期決定)	2025年(R7) 開催2年前	2026年(R8) 開催1年前	2027年(R9) 開催年
開催地		三重	栃木	鹿児島	佐賀	滋賀	青森	宮崎
国スポ・障スポ 競技別会期			競技別会期 素案作成	1次案	2次案 → 最終案 → 決定			
全体計画	<p>宿泊基本方針</p> <p>○「宿舎」「配宿」「宿泊料金」「食事」に関する基本的な考え方。 ○上記区分に基づく業務実施主体及び準備にかかる基本的な考え方。</p>	<p>宿泊基本計画</p> <p>「宿泊基本方針」に基づき、配宿及び食事に係る基本的な業務を具体的に示したものを。</p>				<p>宿泊要項(本県案)</p> <p>日本スポーツ協会と協議し承認を得る。宿泊に關しての必要な事項(宿舎の選定及び確保、配宿、宿泊料金、宿泊申込、食事等)を定める。</p> <p>日スポ協議・承認</p> <p>宿泊要項決定</p> <p>宿泊業務実施要領</p> <p>宿泊業務(宿泊申込手続き、宿泊責任者、宿泊料金の精算、昼食弁当の調達等)の実施に關することを定める。</p> <p>報道員宿泊規程</p>		
宿泊料金					<p>宿泊料金調査(委託)</p> <p>宿泊料金(本県案)</p>	<p>宿泊料金・弁当料金決定(日スポ協議調整・協議・決定)</p>		
施設調査			<p>宿泊施設基礎調査</p> <p>選手・監督等大会参加者の宿舎として使用可能な営業宿泊施設の所在地、施設区分、客室形態、サービス状況等及び国スポ・障スポ開催予定期間での客室提供意向を調査。第一次仮配宿の基礎資料。</p>	<p>仮配宿(1次)</p> <p>基礎調査の結果を基に、会場地市町村が配宿し、県が取りまとめる。宿泊施設の充足状況の把握。</p>	<p>宿泊料金は、日本スポーツ協会において決定。</p>	<p>宿泊施設等実態調査(第1次)</p> <p>宿泊施設等実態調査(第2次)</p>		
配宿計画			<p>市町村宿泊担当者会議を事前開催し、配宿方式を説明。</p>	<p>仮配宿(1次)</p> <p>基礎調査の結果を基に、会場地市町村が配宿し、県が取りまとめる。宿泊施設の充足状況の把握。</p>	<p>配宿方式の検討・決定</p> <p>先催県の合同配宿方式の説明とともに、本県の方向性(合同配宿、合同配宿に伴う市町村負担等)を説明。</p> <p>配宿業務委託検討</p> <p>(合同)配宿実施方針</p> <p>合同配宿実施方針案(合同配宿の体制、業務委託、経費負担、負担額の精算、業務分担等)に関する基本的な考え方の検討</p>	<p>配宿本部設置</p> <p>配宿業務委託</p> <p>宿泊意向調査</p> <p>各都道府県体育(スポーツ)協会に対し、行程・宿泊人数等を調査</p> <p>仮配宿(第2次) (会期決定ベース)</p> <p>仮配宿(第3次) (指定下車駅・集落地決定ベース)</p> <p>会場地別、競技別及び参加区分別の配宿計画を作成</p>	<p>本申込受付</p> <p>本配宿</p>	
宿泊施設不足対策			<p>宿泊施設充足対策意向調査</p> <p>内容:客室提供促進、転用施設調査、民泊意向調査を実施 ※仮配宿に併せて市町村に依頼する</p> <p>宿泊施設充足対策要項</p>	<p>ホテル、旅館等の客室提供の促進</p> <p>広域配宿検討</p> <p>転用施設検討</p> <p>民泊実施の検討</p>	<p>県内宿泊施設・客室数確保</p> <p>県外配宿依頼</p> <p>転用施設の決定</p> <p>民泊協力者の決定</p>	<p>・配宿表 ・宿泊申込書 ・宿舎名簿等 ・宿舎のしおり ・宿泊施設説明会実施等</p>		
国体(国スポ)合同配宿業務 【業者委託】 ※先催県例				<p>大会参加者の宿舎が会場地市町村内に確保困難な場合における充足対策及びその実施に関する基本的な事項を定める。</p>	<p>業務委託プロポーザル ↓ 事業者選定 ↓ 準備室開設 ↓ 要員配置</p>	<p>○宿泊施設実態調査(第1次) ○仮配宿(第2次) ○充足対策 ○競技団体本部宿舎調査</p>	<p>○客室確保 ○充足対策 ○仮配宿(第3次) ○宿泊受付システム構築</p>	<p>○本申込受付 ○本配宿 ○宿泊受付システム運用 ○精算 ○実績報告</p>
障スポ宿泊・輸送業務 【業者委託】 ※先催県例						<p>・第1次計画策定業務 ○宿泊施設実態調査 ○宿泊施設客室提供調査 ○貸切バス保有台数調査 ○弁当調整業務</p>	<p>・第2次計画策定業務 ○宿泊施設バリアフリー調査 ○宿泊施設車いす同行調査 ○仮配宿計画 ○輸送計画 ○バス確保業務 ○県内外貸切バス提供可能台数調査 ○弁当調整計画</p>	<p>・宿泊・輸送業務実施 ○第2次配宿計画 ○申込受付業務 ○輸送計画・実施 ○駐車場運営計画・実施 ○バス確保業務 ○バスオペレーション業務 ○バス運行管理業務 ○精算 ○実績報告</p>
宿泊施設での食事提供							<p>アスリート向け献立普及活動実施 宿泊施設→説明会時及びHP等で常時情報提供 県民→HP等での情報提供により機運醸成</p>	
献立・弁当				<p>食事の提供方針</p>		<p>献立例作成</p>	<p>標準献立講習会</p> <p>弁当調製業者決定</p> <p>弁当調達業務(委託)</p> <p>申込受付・配布</p>	
弁当					<p>弁当調製施設調査</p> <p>弁当料金本県案</p>	<p>弁当調達要項</p> <p>弁当調製施設選定基準</p> <p>弁当需要見込数等調査①</p> <p>弁当需要見込数等調査②③</p> <p>弁当献立作成</p>	<p>弁当需要見込数等調査最終</p>	

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会

※ 先催県を参考に作成したものであり、今後、業務内容やスケジュールの変更もありうる。